

小学校区単位のまちづくりと これまでの第三小学校区 の取り組み

白井第三小学校区まちづくり協議会設立準備会
第8回設立準備会 令和2年7月26日(日)

地域を取り巻く環境の変化

少子高齢化
の進行

人口減少
の到来

地域の現状

・活動の担い手不足

・活動の負担感



・地域への無関心
・地域のわずらわしさ

・つながりの希薄化





**深刻化する地域
課題にどう対応
したらいいか？**

個人

⇒

小学校区

⇒市⇒県⇒国

生活に身近で互いの顔が見える区域

自助

個人で解決
できることは
個人で解決
する

共助

個人で解決で
きないことは地
域で解決する

公助

地域で解決
できないこと
は行政が解
決する

地域で助け合い・支え合う「新たなまちづくり」の仕組み

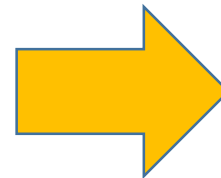
地域の再構築

地域で助け合い・支え合う「新たなまちづくり」の仕組み

地域の再構築

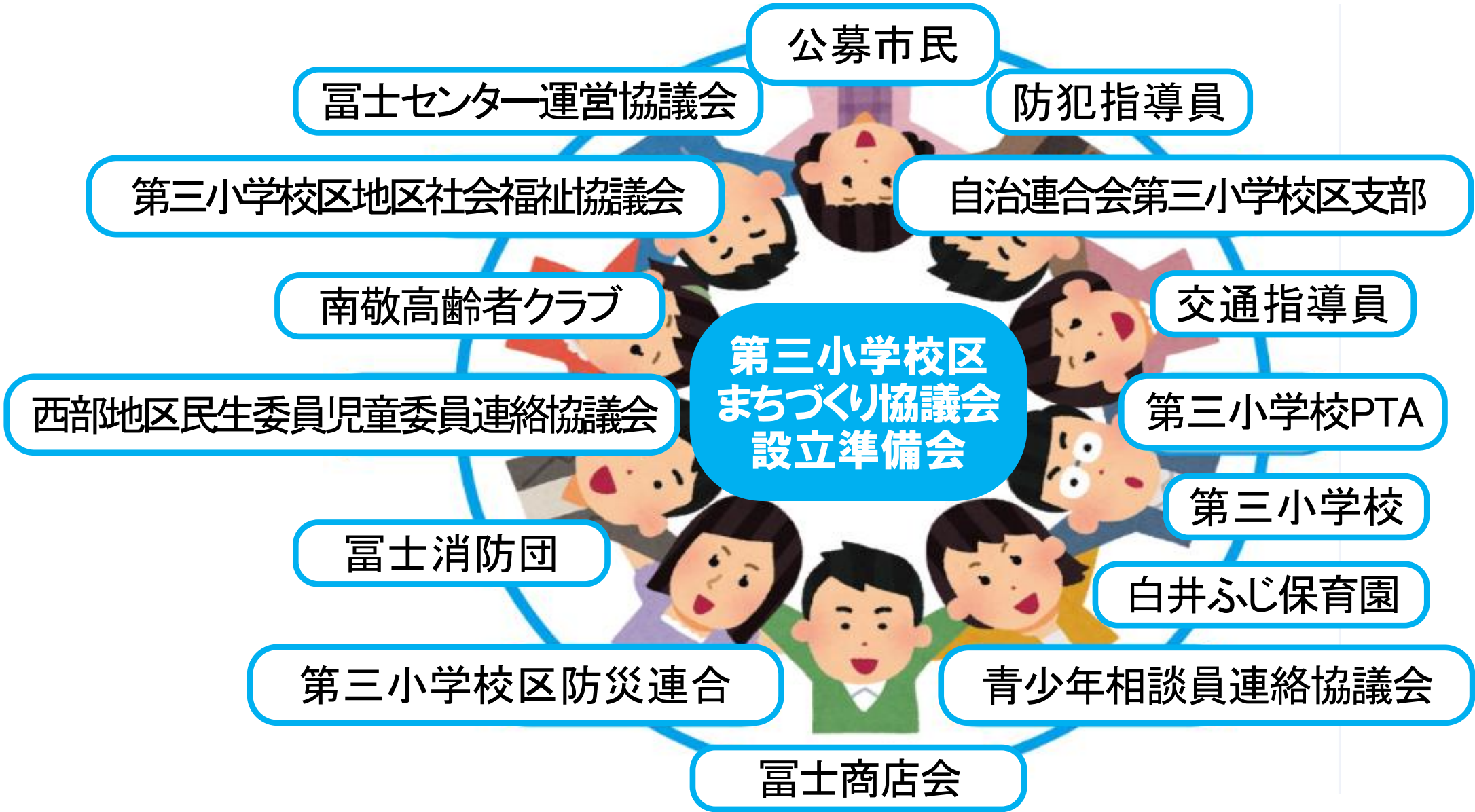


小学校区単位のまちづくりに取り組んでいく母体となる組織



まちづくり協議会

第三小学校区の「設立準備会」の構成



まちづくり協議会のメリット

1

効率的・
効果的な
活動

2

担い手の
充実

3

一体感の
あるまち
づくり

1

効率的・効果的な活動



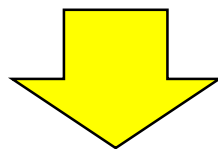
1

効率的・効果的な活動



重複した取り組みや類似事業

情報共有→調整・協力



負担の軽減・充実した活動

1

効率的・効果的な活動

・広域的(小学校区)に取り組むことで

①効果をアップ
→防災・防犯など

②地域を応援
→自治会等を小学校区で応援



2

担い手の充実

- ① 情報発信力
- ② 豊かなネットワーク
- ③ 関心に応じた活動



3

一体感のあるまちづくり



まちづくり協議会の組織イメージ

総会

役員会・運営委員会等

事務局

●
●
部会

●
●
部会

●
●
部会

●
●
部会

●
●
部会

地域課題・テーマにあわせ部会を設置



寄せられる心配の声

- ・活動への負担が今より増えるのでは・・・
- ・今の活動で手一杯でこれ以上は無理・・・
- ・今までの活動ができなくなってしまうのでは・・・
- ・活動が増えると新しい人が敬遠するのでは・・・



それぞれの団体が築いてきた今までの活動やネットワークを活かしながら、**これからの地域の課題解決・魅力づくりに向けて、さらに効果的、効率的に取り組んでいけるシクミをつくる。**

第三小学校区(モデル小学校区)**のこれまでの取り組み**
～ふりかえり～

モデル小学校区選定のプロセス

1. 平成30年10月 9小学校区に市から説明

自治連合会第三小学校区支部

西部地区民生委員児童委員連絡協議会

第三小学校区地区社会福祉協議会



2. 平成30年11月 意向をアンケートにて把握



3. 平成30年12月 モデル小学校区を選定

大山口小学校区 **第三小学校区**



1. 設立準備会の立ち上げ活動

説明会の開催、準備会委員の決定、共通理解、準備会の活動・組織・運営の検討



2. 設立準備会の活動

- (1) 準備会の設立総会の開催
- (2) まちづくり協議会のイメージの理解
- (3) 地域の現状把握【宝探し、団体ヒアリング、アンケート調査、人口構成】
- (4) 地域のニーズと課題の把握【アンケート調査、みんなでまちづくりセミナー】
- (5) 目指す地域の将来イメージ(将来像)の設定
- (6) 課題解決のための取り組み【みんなでまちづくりセミナー】
- (7) まちづくり計画のとりまとめ
- (8) まちづくり協議会組織の検討


現在



協議会の設立

1. 設立準備会の立ち上げ活動

説明会の開催、準備会委員の決定、共通理解、準備会の活動・組織・運営の検討

1	設立準備会団体説明会 4月6日(土)、9日(火)	
2	設立準備会公募委員説明会 5月12日(日)	
3	公募委員募集受付 5月13日(月)~20日(月)	

1. 設立準備会の立ち上げ活動

説明会の開催、準備会委員の決定、共通理解、準備会の活動・組織・運営の検討

4 みんなでまちづくりセミナー 7月13日(土)

1. 講演

[テーマ] みんなが主役の小学校区単位のまちづくり

[講師] 千葉大学大学院 教授 関谷昇

2. 紹介

設立準備会委員・小学校区まちづくり支援職員等



5 設立準備会委員顔合わせ会 7月13日(土)

1. 自己紹介

2. 関谷教授からのメッセージ



1. 設立準備会の立ち上げ活動

説明会の開催、準備会委員の決定、共通理解、準備会の活動・組織・運営の検討

白井第三小学校区在住の皆さまへ

参加無料

行ってみよう、聞いてみよう!

<白井第三小学校区>

小学校区単位のまちづくりモデル小学校区

**みんなで
まちづくりセミナー**

これから白井第三小学校区で、みんなが住みよい地域を創っていくために、地域・市民と行政が協働して「小学校区単位のまちづくり」に取り組んでいきます。

みんなで「小学校区単位のまちづくり」について学び、理解を深めましょう!

講師



千葉大学大学院
社会科学研究院 教授

関谷 昇 氏

白井市出身(白井第一小学校、大山口中学校卒業)
千葉テレビ「NEWS 手バ」
930」コメンテーター

こんな疑問やつぶやきにお答えします!

- 「小学校区単位のまちづくり」って何だろう?
- 今、なぜ「小学校区単位のまちづくり」が必要なの?
- これから地域・市民や行政に求められる役割は?
- 小学校区単位のまちづくりの大切なポイントは?
- 地域で協力・連携して取り組むことのメリットは?

日時 **7月13日** (土)

14時~16時 (受付13時30分~)

会場: 富士センター大集会室

持ち物: 上履き、筆記用具
※駐車場に限りがあります。徒歩や自転車などでご来場ください。

申込み・問い合わせ

白井市役所市民環境経済部
市民活動支援課市民活動支援係へ
電話 401-4078 (直通)

E-mail: shiminkatsudou@city.shiroti.chiba.jp



小学校区単位のまちづくりの基礎資料を得るため、9月頃に白井第三小学校区在住800名の皆さまを対象にアンケート調査を実施しますので、調査へのご協力をよろしくお願いいたします。



1. 設立準備会の立ち上げ活動

説明会の開催、準備会委員の決定、準備会の活動・組織・運営

6 第1回準備会設立会議 8月18日(日)

アンケート調査・組織・役員・市との役割分担
・規約の検討



7 第2回準備会設立会議 8月31日(土)

アンケート調査・組織・役員・市との役割分担
・規約の検討



2. 設立準備会の活動

第1回～第4回まで

①魅力

- ◎良い点
- ◎好き・自慢できる点

②地域課題

- ◎生活で気になる事
- ◎不安・心配な事
- ◎困っている事

防災



防犯



交通安全



地域環境

子育て・青少年の育成

福祉・健康づくり



地域の交流・活性化

地域活動の参加者・担い手

環境(美化・緑化・保全)

2. 設立準備会の活動

第1回設立準備会 9月22日(日)

[主な内容]

1. グループワーク「小学校区の宝さがし」
2. 団体活動の発表

グループワーク

<テーマ> 白井第三小学校区の宝さがし

私たちが住む白井第三小学校区の魅力・良さ・好きなところ・自慢・お気に入りについて、みんなで自由に出し合いましょう！

1. テーブル毎のテーマ分類

テーブル番号	テーマ分類
1	ハード系 (施設・建物・店)
2	ソフト系 (ひと・イベント)
3	環境系 (生活環境・自然環境)



第三小学校区の宝(地域資源)

<ハード系>

●生活の利便性(小学校区内で生活が完結できる。)	意見数
(商店・日常生活の利便性)	
・ドラッグストア(日用品を扱う店)が多く、夜遅くまで営業している。・ヒフミを中心とした商店街	5
・飲食店・コーヒーが飲める場所・呑み屋が複数ある。	4
・ガソリンスタンドが2~3か所ある。・銀行、郵便局がある。・床屋・美容院が多い。	1
(交通利便性)	
・駅が近い、・利用できる電車が近くに三駅・三路線ある。(新京成、北総、東武)、 ・幹線道路(風間街道・木下街道)	1
●生活に関する安全・安心度が高い	
・駐在所がある。生活と一体で見守りができている。	5
・医療機関・介護施設が充実している。	4
・子育て施設・富士保育園	2
・ドクターヘリが下りられる広場が複数ある。・井戸がある。	1
●広場(どのようなものにも利用できる器として)がある	
・イベント等を行うことができる広場が多い(南園広場、関東一高グラウンド、アルビオン広場)	5
・八幡溜・水路があり遊べる。・小さな公園が徒歩圏に多い	1
●地域のシンボル	
・富士センター	3
・八幡神社(地域がまとまる。)・競馬学校	2
・白井第三小学校・関東一高の寮・梨園が点在している。	1

<ソフト系>

●人(ボランティア)	意見数
・防犯・見守りボランティア 18 人いる	7
・学校図書室ボランティア 3 人いる ・学校花のボランティア 3 人いる	1
●人(特徴・交流)	
・子どもがあいさつしてくれる	2
・おせっかいな人が多い ・ボランティアの人が活発 ・自主サークルが多い ・イベントの手伝いをする人が多い ・自治会同士の交流活発 ・イベントしやすい地域 ・地域の協力の積み重ね ・学区内の連携がよい ・イベントが継続できている ・交番がある(おまわりさんがいる) ・小学生が多い、若い人が多い ・人づきあいがよい ・人のうわさ、情報が早い ・犯罪が少ない ・青パト防犯パトロール	1
●イベント(地区全体)	
・こいのぼり祭り	6
・通学合宿 ・老人会グランドゴルフ ・地区社協グランドゴルフ	3
・防災訓練	2
・小学校運動会 ・小学校昔遊び ・富士センター主催グランドゴルフ(世代間交流)	1
●イベント(自治会主催)	
・節分祭	4
・秋祭り ・栄区夏祭り ・ロジュマンクリスマス	3
・合同夏祭り	2
・南園レクリエーション大会 ・富士芋煮会 ・ホテル鑑賞会 ・栄区月見祭り ・ミニ食事会(各自治会社協) ・花火大会 ・子供向けイベントが多い	1

<環境系>

●自然環境	意見数
(よいところ) ・野鳥が多い(ウグイスの声、キジ、メジロ)	3
・自然が多い ・カブトムシが捕れる ・調整池にナマズがいる	1
(わるいところ) ・朝晩カラスがうるさい ・街路灯にカブトムシが寄ってくる	1
●生活環境	
(インフラよいところ)	
・大きな広場、公園(富士南園ひろば、これからできる防災公園)	3
・道路がきれい ・けやき台多目的広場(地区外 富士地区に隣接)	1
(生活環境よいところ)	
・3つの駅が使える ・生活環境が良い ・買い物に行きやすい・お酒を飲める飲食店が多い ・環境美化の意識が高い ・農家の作っている作物がわかるまちづくり ・農家と関わりをもつ	1
●子育て環境	
(よいところ)	
・学習に活かせる公園(フィールド)などが多い	2
・子どもを守る環境 ・子育て世代の情報交換がしやすい ・子どもが遊ぶ場所が多い ・遊ぶ場所を作るために地域が連携している ・用水路を活用し学ぶ場を作る ・学習に活かせる商店が多い	1
●安全・防犯	
・災害に強い、災害のきっかけになるものがない	2
・夜間でも明るい街並み ・駐在所のおまわりさんが親切	1

2. 設立準備会の活動

第2回設立準備会 11月10日(日)

[主な内容]

1. 団体活動の発表
2. 団体活動にみる「共通点と特色」
3. 小学校区の人口構成の現状と今後の推移予測



2. 設立準備会の活動

団体活動棚卸し ヒアリング調査 9月上旬～10月上旬

[目的]

準備会構成団体の地域活動の現状・成果・課題等を見える化し、準備会内にて共有・理解し、小学校区の現状と課題、今後の取り組み等を検討する資料とする。

【ヒアリング項目】

①強み・自慢・売り ②組織 ③収支

④主な事業

…事業名称、目的・内容等、参加者、運営・協力体制、課題・将来展望

⑥団体の課題

⑦団体の将来展望

⑧団体活動を通して感じる地域課題

団体活動取りまとめシート

	自治連合会白井第三小学校区支部	地区社会福祉協議会	西部地区民生委員児童委員連絡協議会	青少年相談員連絡協議会	白井第三小学校PTA
強み・自慢・売り	地域に密着し、地域をまとめていく組織としての役割を担っている	・みんな仲良しでボランティア意識が高い ・地域の人が協力していただける	・団結心がある	・市全体で 20～50 代までの幅広い年齢層がいて様々な考え方を取り込める ・西部ブロックや印旛地区など、広域的な連携を行っている	比較的協力的な人がいる
組織	第三小学校区内の 10 自治会で構成 役員：支部長、副支部長、会計、監事、書記	推進委員 31 人 (ボランティア、自治会長、民生委員、母子保健推進員、商店会、婦人会、元 PTA)、協力員 役員：会長、副会長、事務局、会計、監査	西部地区全体で定数 25 人 (三小区定数 15 人、〔内訳〕民生委員 14 人、主任児童委員 1 人) 次期から西部地区定数 27 人 (大小区定数 2 人増) 任期：3 年	31 人 (第 20 期青少年相談員) のうち、白井第三小学校区は 5 人 任期：3 年間 年齢層 30 歳代～40 歳代	563 (世帯数+教職員) 運営委員会の下に、学級部、専門部、校外指導部、パレー部があり、地域との接点は校外指導部 (20 人程度) が中心
活動の主な収支 (1000 円未満切捨)	[主な収入] 補助金 401,000 円 (地域まちづくり活動補助金) ほか [主な支出] 防災訓練事業 218,000 円、こいのぼり祭り 100,000 円、防災連立立ち上げ備品 96,000 円 ほか	[主な収入] 助成金 575,000 円 (市社会福祉協議会から)、雑収入 154,000 円 (模擬店ほか) [主な支出] 高齢者支援 243,000 円 (ふれあい食事会)、地域交流 100,000 円 (こいのぼり祭り) いきいきサロン 66,000 円 (ミニ食事会、茶話会) ほか	西部地区全体の収支 [主な収入] 活動費 40,000 円 (民生委員児童委員連絡協議会から) [主な支出] 西部地区総会・視察研修ほか 40,000 円	[主な収入] 地区活動助成金 45,000 円 (市→青少年相談員連絡協議会→)、富士センター運営協議会事業費 43,000 円、参加費 50,000 円 [主な支出] 食費 (参加者) 29,000 円、報償費 (謝礼) 28,000 円、事務費 19,000 円、食費 (スタッフ、調味料等) 18,000 円、保険代 8,000 円 ほか	[主な収入] 会費 (年 3,600 円) 2,026,000 円 など [主な支出] PTA 活動費 868,000 円、学校協力費 600,000 円、PTA 運営費 399,000 円 ほか
主な事業 ① 事業名称 ② 目的・内容等 ③ 参加者 ④ 運営・協力体制 ⑤ 課題・将来展望	① こいのぼり祭り ② 交通整理 (車誘導、駐車場案内) を中心に参画 ④ 自治連合会第三小学校区支部として共催、地区社協 ⑤ 人員の確保 ① 防災訓練 ② 自治会が参加し、煙体験、AED、通報訓練、水消火器、防災倉庫の展示、応急処置の訓練を受ける ③ 508 人 ④ 外部協力：消防署、消防団、危機管理課 ⑤ 将来展望：実際の災害を想定した防災訓練の企画・実施 ① 青パト巡回 ② 夏休み前、冬休み前に第三小学校区内を青パトにて巡回するとともに、危険箇所を知る ③ 参加者数：毎回 4 人 ④ 外部協力：第三小学校、社協、民生委員 ⑤ 課題：青パト運転許可書を持っている人が少ない、将来展望：防犯指導員や PTA 等との連携による青パトの更なる有効活用 ① 花火であそぼうかい ② 子どもたちに夏の風物詩となる花火を見せたり、花火で遊んだり、安全に楽しく過ごす ③ 子ども 200 人 (総勢 400 人程度) ④ 外部協力：消防団、第三小学校、第三小学校 PTA、県安全協会 ⑤ 将来展望：継続して取り組んでいきたい	① こいのぼり祭り ② 毎年 5 月 4 日に富士南園広場にて、地域・世代間交流を図るため、こいのぼりをあげ、舞台、模擬店、フリーマーケットなどでイベントを実施 ③ 1,700 人 ④ 自治連合会第三小学校区支部、富士センター運営協議会、一般ボランティア ⑤ 高齢化により運営負担が増しており、会場設営等で負担軽減を図りたい ① ふれあい交流食事会 ② 70 歳以上を対象に歌、踊り、食事等を通じて楽しいひと時を過ごしてもらおう ③ 244 人 ④ 地区社協、協力員 ⑤ 参加してほしい人が会場に来れないため、送迎体制の充実が図れば良い ① 区・自治会単位の健康相談とミニ食事会 ② 生活に身近な場で高齢者が楽しみ交流できる機会を提供する (毎年 2 地区) ③ 各地区 30～40 人程度 ④ 地区社協 3～4 人 ⑤ 各自治会地域で実施できるように広げたい ① 喫茶室「みるく」・いちごクラブ ② 乳幼児を持つ母親の支援、友達づくり・交流 ③ 毎月 1 回開催 みるく…年 671 人 いちごクラブ…月 40 組まで ④ 富士センター、協力員 (ボランティア) ⑤ みんなとなかなかなじめない人がいる その他に、講座事業 (生花・絵手紙・クラフト・コーラス)、健康歩こう会 (毎月 1 回)、グランドゴルフ (毎月 2 回)、ラミチェ茶話会 (毎月 1 回)、独居高齢者安否確認等を実施	生活上の困りごとや心配ごとに関する相談に応じ、必要な支援を受けられるよう専門機関へつなぐ役割を担っている ① 地域への訪問 (見守り) 活動 ② 独居、高齢者世帯、児童等の見守り活動を実施 (訪問や電話等) ① 地区社会福祉協議会での活動 ② こいのぼり祭り、ふれあい食事会等、様々な事業・イベントで多くの人と顔みしりになりながら、併せて個々人の状況を確認 ① 事例報告 ② 地域での活動事例と対応方法の情報共有 (年 6 回程度) ① 学校訪問 ② 大中、大小、第三小にて子どもや地域の状況を情報交換 ① 米寿のお祝いの品配達 ① 心配事相談の相談員として参加 協力：行政、自治会、地区社会福祉協議会、各種福祉施設、幼稚園、学校ほか	① 富士センター通学合宿 ② 子どもたちが 3 泊 4 日の宿泊を通した様々な体験をもとに自立・自律、思いやり、地域の人の愛情を学ぶ 会場：富士センター、時期：7 月第 2 週日～水 内容：レクリエーション、買い物、食事作り、もらい風呂など ③ 小学 4～6 年生 20 名 ④ 青少年相談員 5 名が運営し、富士センター運営協議会 (人的・事務的支援)、地区社協、大山口中学校ボランティア部が協力 ⑤ 課題： ・ボランティアの固定化・高齢化 ・青少年相談員がみんな仕事をしているため、夕方からしか運営に参加できない ・富士センターの炊飯器だけでは足りず、個人の私物を使用している 将来展望： ・事業を継続し、過去の通学合宿参加者の運営への参加	① 登校指導 ② 子ども登校時 (7 時 20 分～8 時) の安全上の見守りを定められた場所にて毎朝実施 ④ 全 PTA 会員が分担し、保護者 2 人体制で実施 割り当ては、地区内で調整し 1 人当たり年 3、4 日程度割り当てられる ⑤ ・一人で実施する時は心配 ・小さな子どもを持つ保護者は、子ども連れで見守りせざるを得ない状態にあり危険が伴う ・見守り時間より早く登校する子どもは見守れない ① 夏休み地区パトロール ② 夏休み期間中、防犯・安全の視点から地域の確認を行うとともに、その情報を報告してもらい取りまとめてマップ化 ④ 適宜自由な時間に PTA 各々で実施 ⑤ 特になし ① こども 110 番協力 ② こども 110 番が継続的に行われるよう、こども 110 番の協力意向の調査、協力者への登録更新のお願いを実施 ④ 校外指導部 ⑤ こども 110 番の設置場所等の把握が未整備のため、情報把握しマップ化する必要がある
団体の課題 ① 人、② もの、③ お金、④ その他	① 1 年毎にメンバーが変わるため、次年度メンバーへの細やかな引継ぎが必修である	① 高齢化によるマンパワー不足で事業の拡大が難しい	① なり手がいない ・各自治会、地区社協推進員、ボランティアセンター、市民中学校等に PR・呼びかけし、もっと知ってもらい、欠員をなくしたい ・協力意向をもつ潜在的な担い手を効果的に発掘できる方法があればいい	① なり手がいない ・対象年齢の上限が 55 歳まで引き上げられたが、なり手がいない状況にあり、子育てにひと段落した人等を含め、なり手を増やしたい	① 仕事等で忙しい家庭が多く、活動に参加しない、参加できない会員が増加傾向
団体の将来展望	・自治連合会第三小学校区支部の認知度を上げ、存在価値や必要性を高めていきたい	・地域生活支援 (ゴミ出し、電球交換、庭木伐採、家具移動等) の体制づくり ・忙しい家庭の子どもたちへの朝食の提供 ・誰もが気軽に来れるサロンの開催	・今までの活動を継続し、福祉を中心テーマに活動	・通学合宿の人数を増やしたい。 現状では運営の担い手不足、施設環境 (調理室のガス台や炊飯器の数) により人数拡大は難しい ・地域の地区活動、ボランティアへの関心が低い	・必要な PTA 活動を見定め、つながりを途切れさせないように配慮しながら事業のスリム化を図る
団体活動を通して感じる地域課題	・自治会を統括している団体である自治連合会第三小学校区支部としての認知度が低い	・高齢化の進行による担い手不足、外に出て来れない、来ない人の増加 ・事業参加者が同じ人が多く、広がりが無い ・コミュニケーションが苦手な人がいる	・高齢化により家族や隣近所の関係などのトラブルの増加 ・若い人や現役の人の郷土愛の意識の向上		・外で遊べる場が少ない ・保護者の地域への関心が低い もっと保護者が地域に関心を持つ必要がある

設立準備会構成団体(地域活動団体)の課題(一部抜粋)

自治連合会 第三小学校区支部	地区社会福祉 協議会	西部地区 民生委員児童 委員連絡協議会	青少年相談員連絡 協議会	白井第三小学校 PTA
1年毎にメンバーが 変わる	高齢化による マンパワー不足	なり手がいない	なり手がいない	忙しく参加しない、でき ない人が増加
富士センター 運営協議会	富士消防団	白井第三小学校区 防災連合	交通指導員	防犯指導員
原資の確保、地域 への還元	なり手不足、高齢化 の進行	多くの団体・組織へ の賛同を得る	小学校区内の情報交 換・共有の場がない。	小学校区内外での 情報共有、先進事 例の情報がない
南敬高齢者クラブ	白井ふじ保育園	白井富士商店会		
高齢化で会員減、 新規加入少、役員 のなり手不足	1組織での活動の 限界	後継者不足・会員減、 大型店の増		



人、もの、お金、情報の中で、「**人**」(担い手・参加者)の**課題**が多数

第2回設立準備会

11月10日(日)

共通点

3 班

防犯はいろいろ
な所で取り組
んでいる

防災

防災に
力を入れている

イベントの
共有

目的意識
が高い

後継者が
いない

人手不足

高齢化の
小まめに見ら
れる

実行力
豊富

子去月

特色(心に残ったこと)

3 班

みまもり

情報
共有が
されていた

まとまりが
ある

地域の
安心・安全へ
力を注いでいる

イベントに
力を入れている

協力的な
団体

世代交代
での難しさ
思の継承

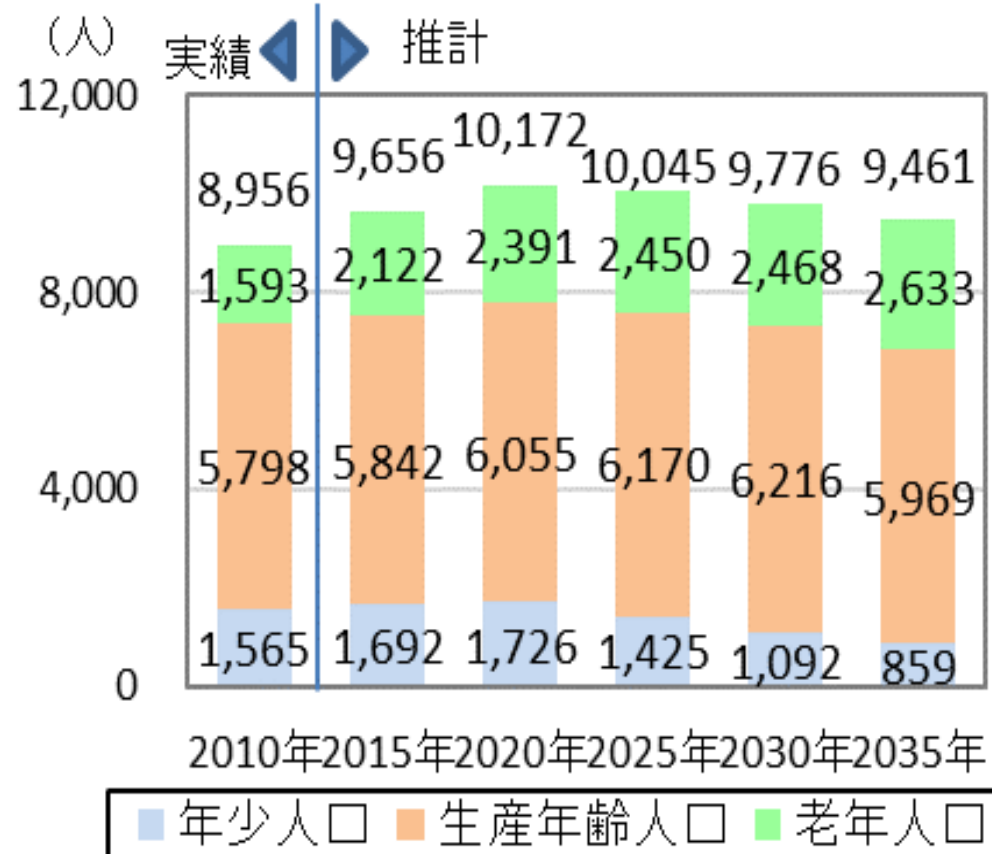
子供を大
手に入れている

第2回設立準備会

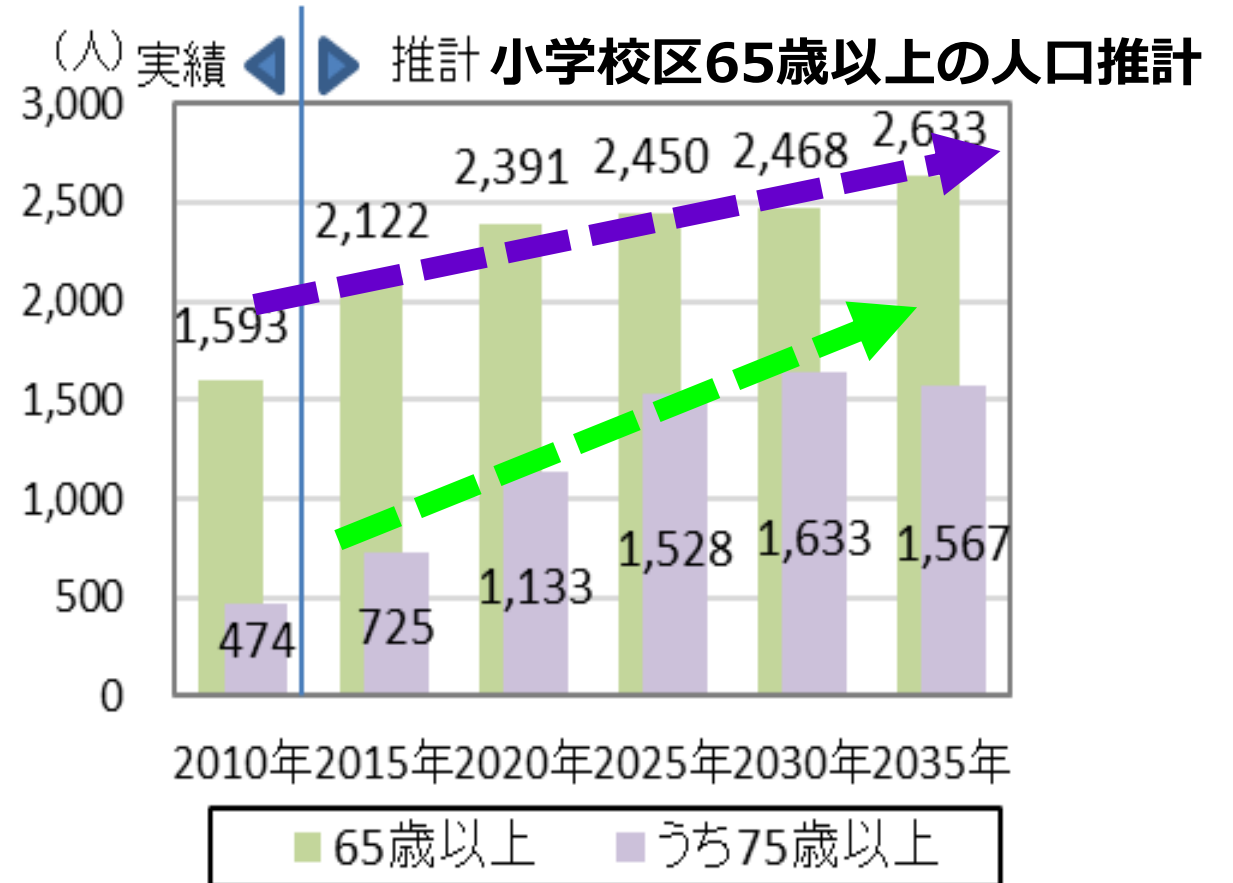
11月10日(日)

第三小学校区の将来の人口推計

高齢者が増え、子どもが減る



高齢者の中で75歳以上の比率が上昇する



2. 設立準備会の活動

第3回設立準備会・第1回みんなでまちづくりトーク11月30日(土)

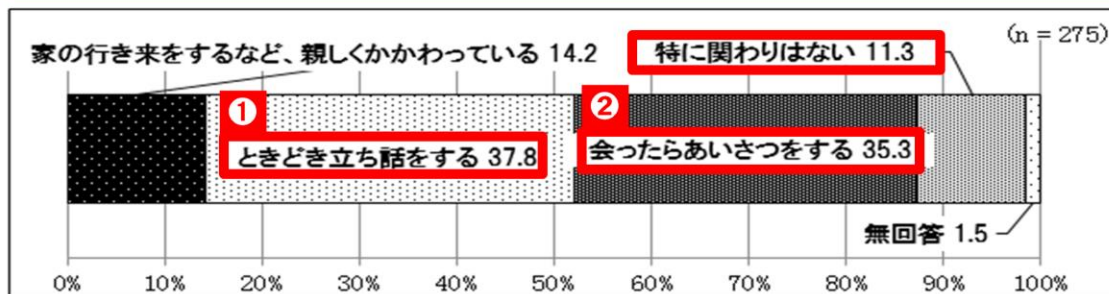
[主な内容]

対象: 小学校区在住者

- ① 小学校区まちづくりアンケートの集計結果の報告
- ② ワークショップ「小学校区の魅力と地域課題」

第三小学校区での日頃の関わりや地域活動について

② 地域との関わり 【問6】ふだん地域の方と、どの程度の関わりがありますか。(〇印は1つ)



「ときどき立ち話をする」が4割弱と最も多く、僅差で「会ったらあいさつをする」が続いている。また、「とくに関わりはない」の回答が1割みられる。



2. 設立準備会の活動

まちづくりアンケート調査

9月19日(木)～10月7日(月)

[目的]

小学校区に住む住民の意見、意向を「小学校区単位のまちづくり」を検討するための基礎資料として活用するため

[対象] 小学校区内在住の18歳以上 800人

※回収率34.4% (有効回答数275件)

[調査項目] ①小学校区での暮らし

23項目 ②日頃の関わりや地域活動

③地域課題

④これからの住みよいまちづくり など

白井第三小学校区 まちづくりアンケート調査 ～調査へのご協力をお願いします～

白井第三小学校区の未来のまちづくりに向けてみなさまのご意見をお聞かせください!

白井市では、市民皆さまの生活に身近な小学校区で、市民が主体となり、協力・連携のもと、地域の課題解決や魅力づくりにより、住みよいまちをつくる「小学校区単位のまちづくり」を推進するため、白井第三小学校区をモデル小学校区として、これから取り組んでいくことになりました。

本調査は、白井第三小学校区での暮らしとこれからのまちづくりについて、小学校区にお住まいの皆さまからご意見、ご意向をお聞きし、これから市民が主体になって取り組む「小学校区単位のまちづくり」を検討する基礎資料として活用させていただくことを目的に実施するものです。

このたびは、白井第三小学校区在住の18歳以上の方の中から800人の方を無作為に選び、アンケート調査へのご協力をお願いしております。

調査票は無記名であり、お答えいただいた内容は統計的に処理いたしますので、ご回答いただいた方にご迷惑をおかけするようなことはありません。

お忙しい中、誠に恐れ入りますが、アンケート調査の趣旨をご理解のうえ、調査にご協力をいただきますよう、よろしくご申し上げます。

令和元年9月

白井市長 笠井喜久雄

ご記入にあたってのお願い

1. あて名のご本人がご自分の考えでお答えください。
2. 選択する○の数や次の問への進み方にご注意ください。
3. お答えの中に「その他」を選んだときは、具体的な内容を記入してください。

この調査票にご記入いただきましたら、同封の返信用封筒で

10月7日(月)までにご返函ください。

(切手をお貼りいただく必要はありません)

本調査に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

白井市役所 市民環境経済部 市民活動支援課 市民活動支援係

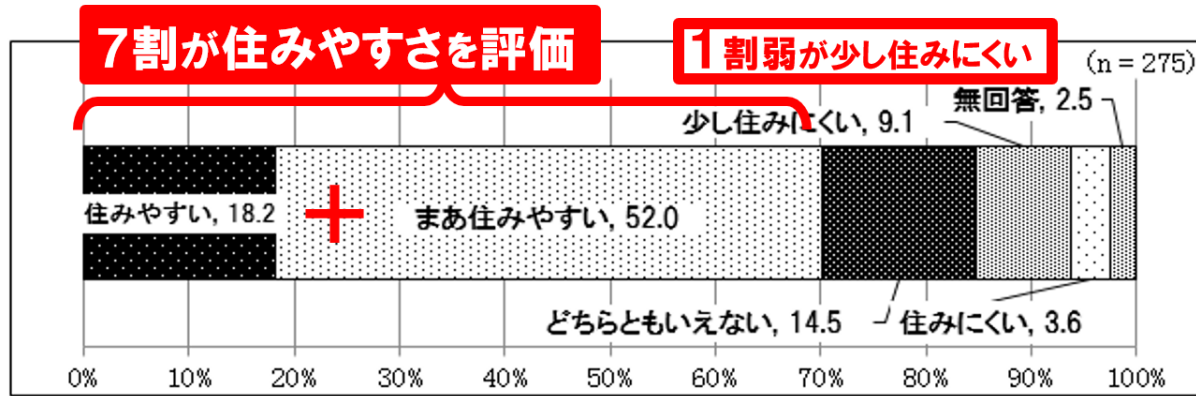
電話：047-401-4078 (直通) E-mail: shiminkatsudou@city.shiroi.chiba.jp

まちづくりアンケート調査から

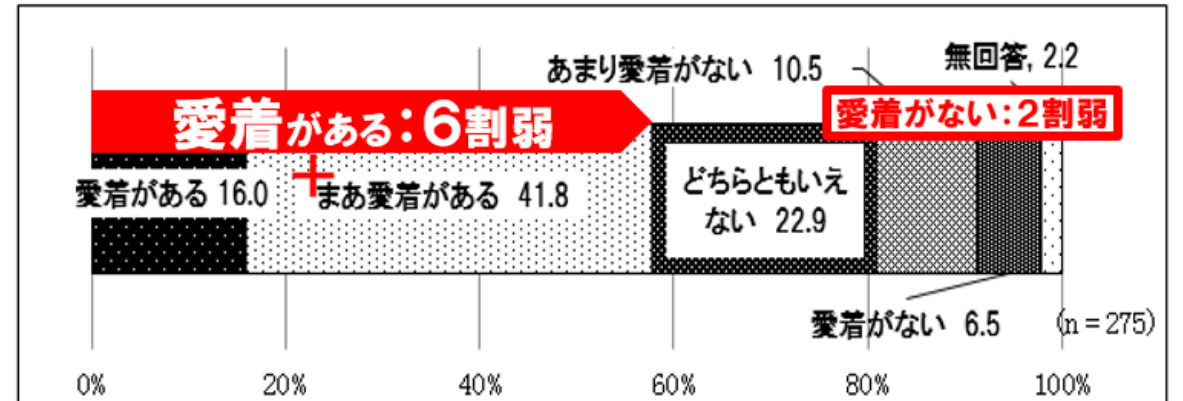
9月19日(木)～10月7日(月)

①第三小学校区での暮らし

居住歴は、「10～20年未満」(2割強)、「40年以上」(2割弱)、「20～30年未満」(2割弱)の順で、居住年数を10年単位で比較すると、「10年未満」が一番多い



「まあ住みやすい」(5割強)が最も多く、「住みやすい」(2割弱)と併せ、7割(70.2%)が住みやすさを評価している。



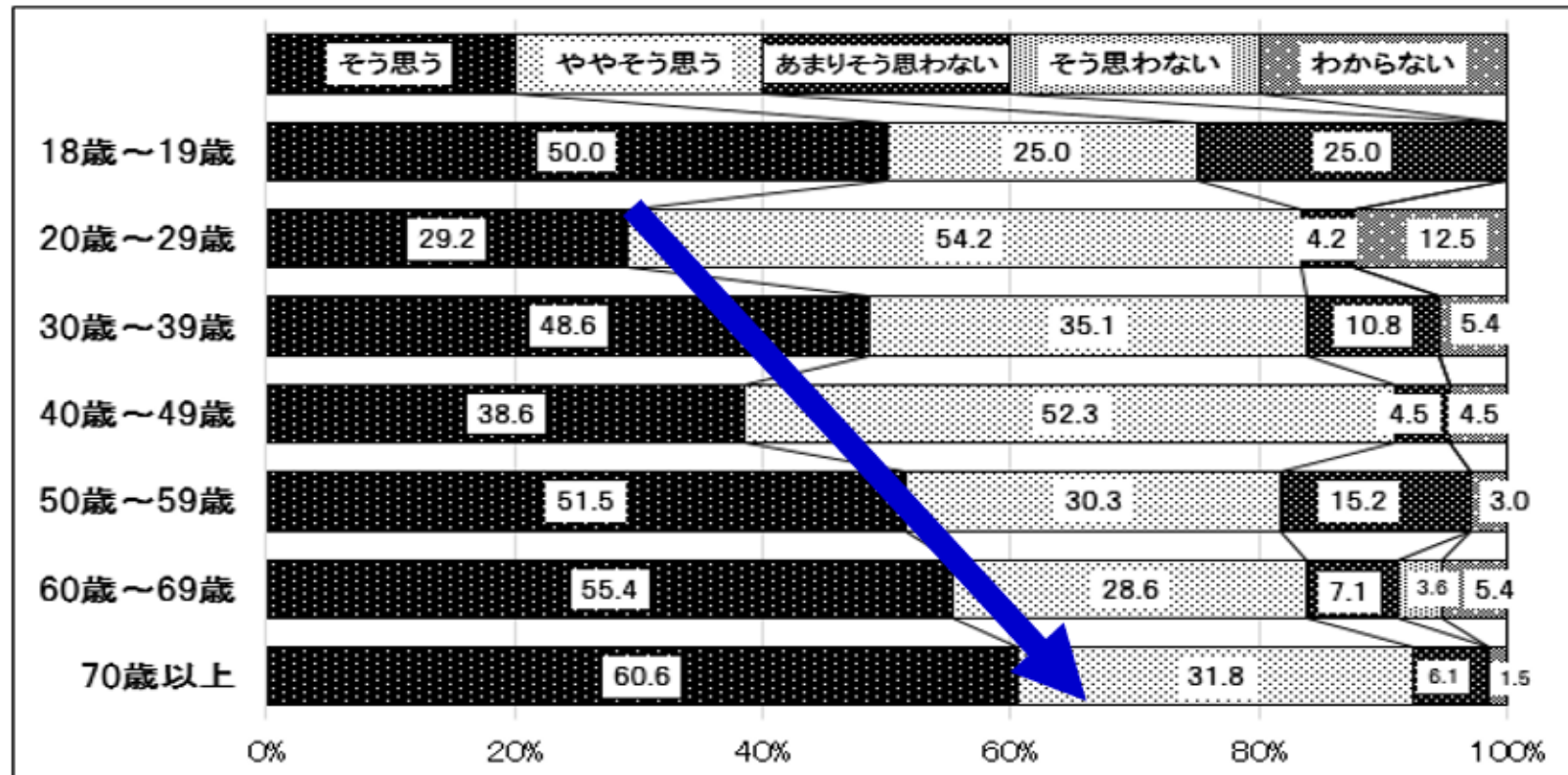
「まあ愛着がある」が4割強と最も多く、「愛着がある」と併せ、6割弱が愛着を感じている。

まちづくりアンケート調査から

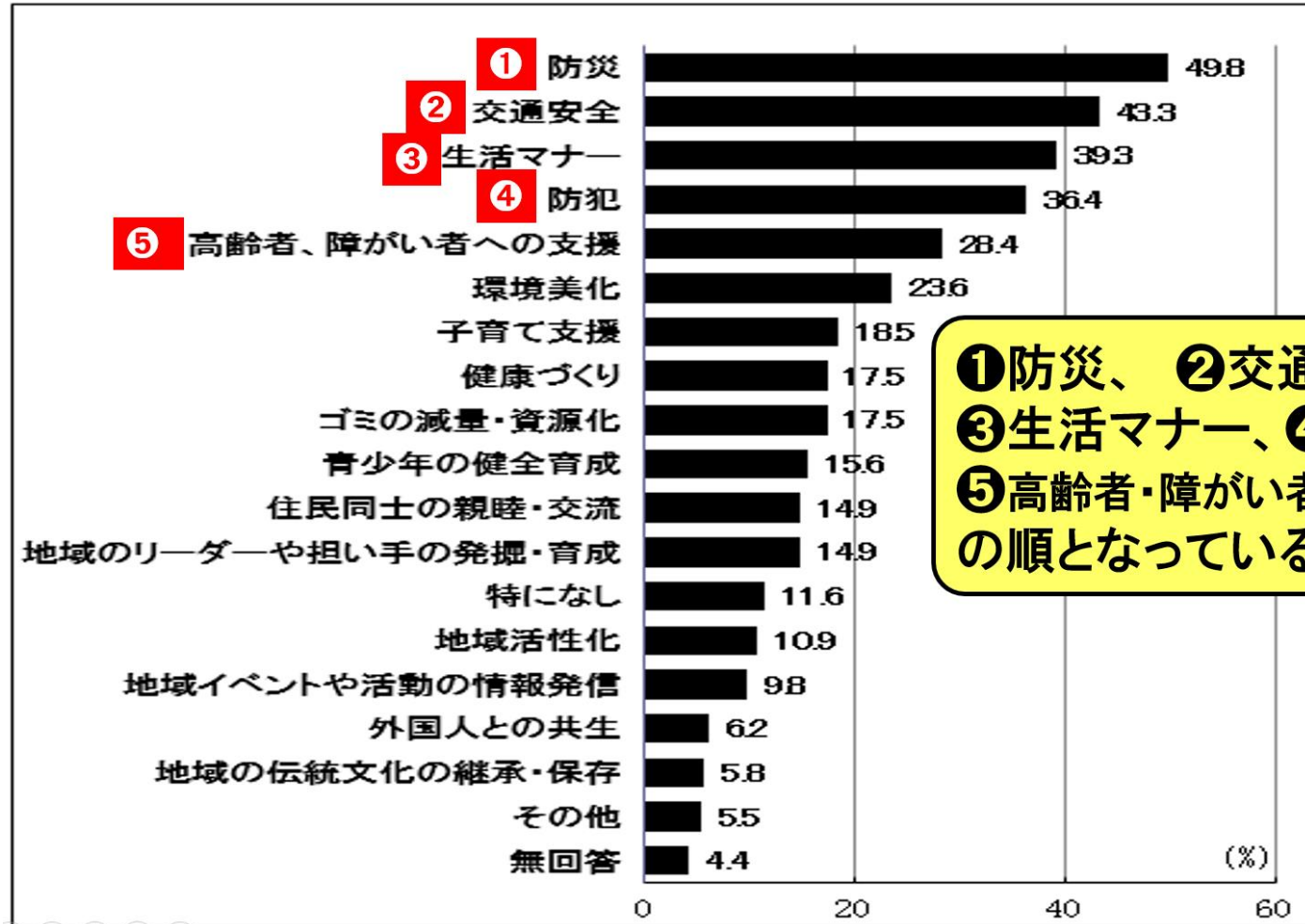
9月19日(木)～10月7日(月)

②日頃の関わりや地域活動

年代別 年齢が高くなるほどつながりが必要と思う人が多い傾向



③地域課題



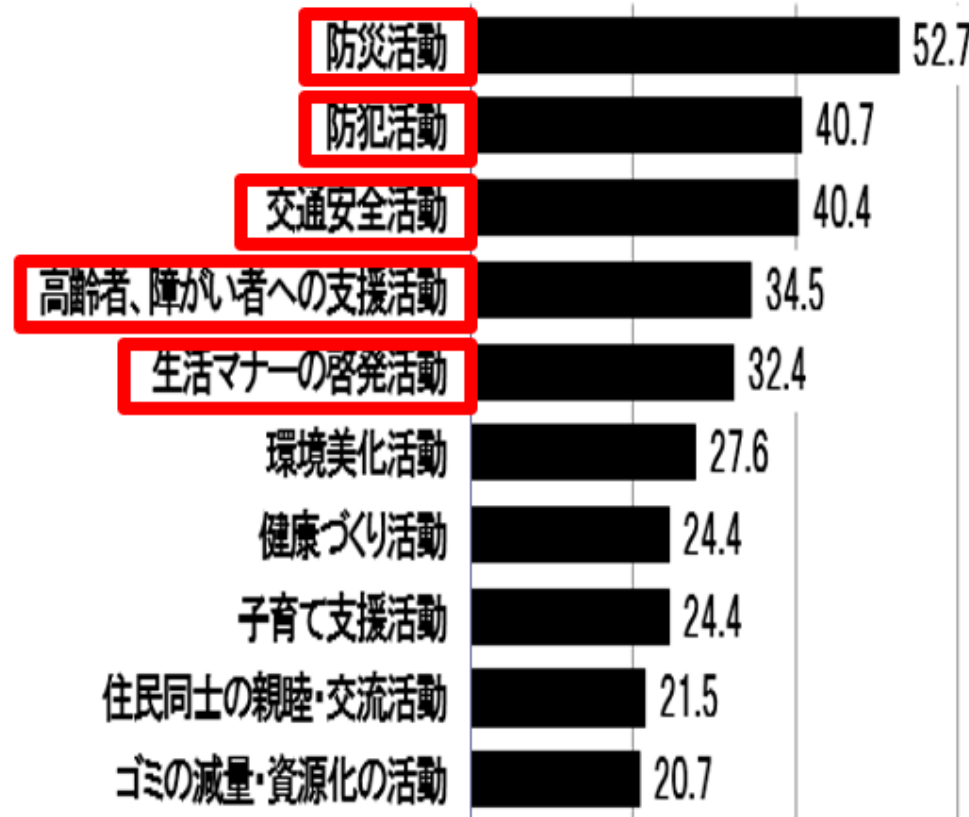
①防災、②交通安全、
③生活マナー、④防犯、
⑤高齢者・障がい者への支援
の順となっている。

まちづくりアンケート調査から

9月19日(木)～10月7日(月)

④これからの住みよいまちづくり

第三小学校区を住みよいまちにしていくために、**これから地域(住民)が中心になってより組むこと**はどんなことだと思いませんか。(〇印はいくつでも)



有効回収数 275人

- ①防災活動
- ②防犯活動
- ③交通安全活動
- ④高齢者、障がい者への支援活動
- ⑤生活マナーの啓発活動

の順となっている。

以下略

まちづくりアンケート調査から 9月19日(木)～10月7日(月)

④これからの住みよいまちづくり(年代別傾向)

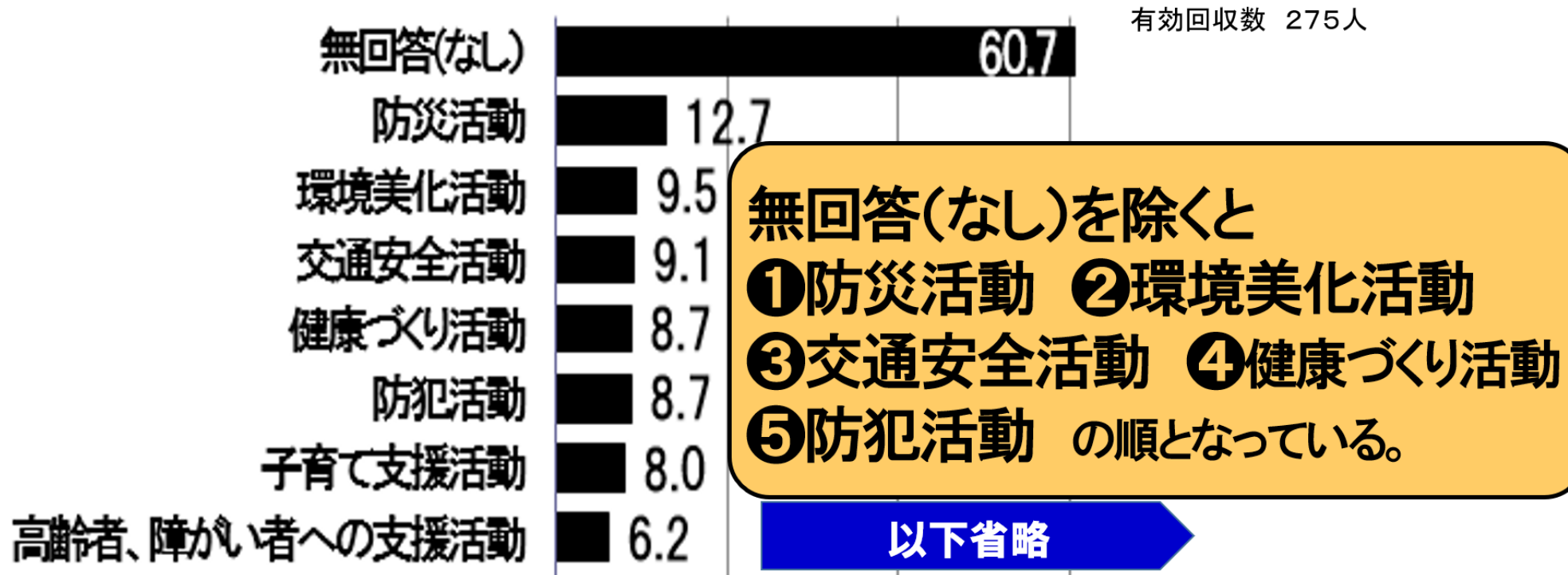
	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代～
1 防災活動		○				
2 防犯活動			○			
3 交通安全活動	○	○	●	○		
4 高齢者、障がい者への支援活動				○	○	
5 生活マナーの啓発活動				●		
6 環境美化活動			○			○
7 健康づくり活動						●
8 子育て支援活動		○				
9 住民同士の親睦・交流活動		○				

	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代～
10 ゴミの減量・資源化活動						●
11 地域のリーダーや担い手の発掘・育成						○
12 青少年の健全育成活動						○
13 地域活性化の活動		○	○			
14 地域イベントや活動の情報発信				○		
15 特がない	○					
16 外国人との共生活動						○
17 無回答						
18 地域の伝統文化の継承・保存活動						

まちづくりアンケート調査から 9月19日(木)～10月7日(月)

④これからの住みよいまちづくり(年代別傾向)

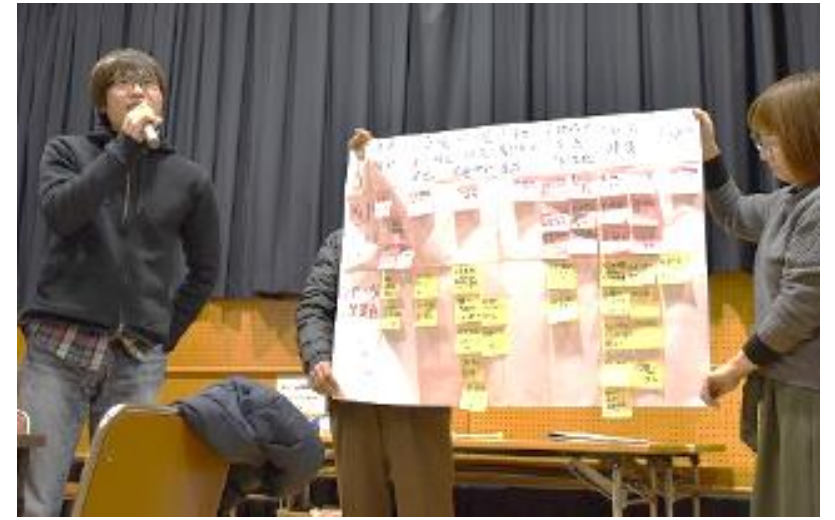
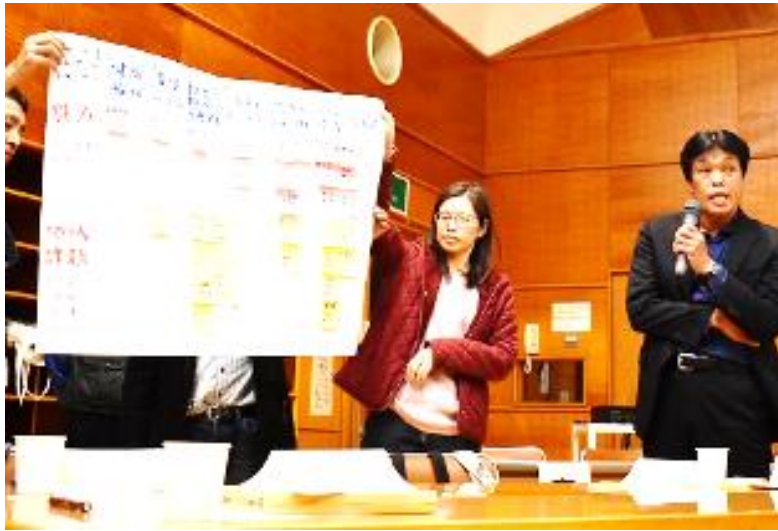
あなたがこれから協力・参加していきたい活動があれば、いくつでも記入してください。



第3回設立準備会・第1回みんなでまちづくりトーク11月30日(土)

テーマ: 白井第三小学校区の魅力と地域課題





白井第三小学校区の魅力と地域課題 順位⇒アンケート結果 []⇒魅力

分野	課題キーワード	課題の具体的内容
防災 (1位) [災害が少ない]	①防災意識	地域・住民間の意識の差・温度差
	②避難所・防災倉庫	避難所・防災倉庫が少ない
	③道路	冠水・道路狭く火災時に心配
防犯 (4位) [駐在所がある]	①防犯灯	暗い、少ない、不安な道がある
交通安全 (2位) [子どもの見守りボランティアが多い]	①歩道・道路・標識	歩道がない、道路が狭い、信号・標識が少ない
	②車の事故	車が多い、通学路でスピードの出しすぎ、同じ場所で事故
	③交通マナー	中学生のマナーがよくない

分野	課題キーワード	課題の具体的内容
<p>子育て [7位] 青少年の育成 [10位]</p> <p>[子ども向けのイベントが充実、子どもが多い]</p>	①遊び	公園(外)で遊ばない、ボール遊びができる場所がない
	②見守り	子どもの見守り(下校時)
<p>福祉 [5位] 健康づくり [8位]</p> <p>[元気な高齢者・シニアが多い]</p>	①高齢化	高齢化が進行、独居・高齢世帯が増加
	②見守り	高齢者・障がい者の見守り
	③買い物	高齢者の買い物が不便、買い物支援
	④情報弱者	高齢者の情報弱者が多い

分野	課題キーワード	課題の具体的内容
<p style="text-align: center;">環境</p> <p>(生活マナー[3位]環境美化[6位]・ゴミの減量・資源化[9位])</p> <p style="color: red;">[自然・緑が多い]</p>	①ペットマナー	犬の糞が多い
	②ゴミマナー	マナーが悪い(家庭のごみ出し、ゴミの投げ捨て、ゴミステーションの扱い)、資源回収のPRが不足
	③草の管理	空き家の草刈りが不十分、通路の雑草
<p style="text-align: center;">地域環境</p> <p style="color: red;">[スーパー・店が多く便利、広場がある、医療機関が充実]</p>	①交通 <small>[バス・鉄道]</small>	バス本数が少ない、バスルートが不便、鉄道運賃高い、車がないと移動が不便、道路渋滞
	②道路・通学路	道路が狭い、道路・通学路の未整備
	③遠い	駅・小学校・公共施設・投票所が遠い
	④公園	公園が少ない、ベンチが必要
	⑤空き家	空き家が増加
	⑥施設	娯楽施設がない、集まる場所がない

分野	キーワード	具体的内容
<p>地域の交流 [11位]・活性化 [14位]</p> <p>[地域のイベント・催しが盛ん、 地域活動が活発]</p>	<p>① 交流機会</p>	<p>若い人が参加できる機会が少ない、若い世代と高齢者世代の交流や新旧住民の交流が少ない、富士センターの有効活用</p>
<p>地域活動の参加者・担い手</p> <p>[地域活動・ボランティア活動が活発]</p>	<p>① 地域活動の参加者</p> <p>② 地域活動の担い手</p>	<p>同じ人しか集まらない、どの団体も参加者が似ている</p> <p>後継者が少ない、役員不足による負担の増加、消防団に入ってくれない、若い人の地域への関心が低い、後継者への引継ぎ不足、団体の認知度が低い</p>

2. 設立準備会の活動

第4回設立準備会 12月14日(日)

[主な内容]

1. 小学校区の地域課題の整理・集約

※地域課題の重要度を3区分に分類 非常に高い(5つ)◎5点 高い(4つ)○3点 普通(3つ)△1点



地域課題	重要度	点数	決定	◎の理由
1 防犯	◎ ○ △ 下	18	◎	1. 防犯が暗い ① 防犯 防犯Kの 少く授業が 増い、犯罪に ◎の理由 ① 防犯 地域安全 人命の重要性 高
2 防災	◎ ○ △ IF	20	◎	2. 災害時 決断、迅速な 系統が必要 ② 防災 防災訓練が 年々少なくなり 減っている ◎の理由 ② 防災 訓練が少ない 実地訓練を したい ③ 防災 自然災害が 見られる 防災訓練
3 交通安全	◎ ○ △ T	16	◎	3. 費用対効果 考へた対策 ◎の理由 ③ 交通安全
4 子育て支援	◎ ○ △ T	16	◎	4. 見守り 必要 ◎の理由 ④ 子育て 子育て支援 を怠っている 方が多い
5 青少年の 健全育成	◎ ○ △ T	8	△	
6 福祉 (高齢者、障がい者への支援)	◎ ○ △ IF	20	◎	6. 高齢者への 見守り ◎の理由 ⑤ 高齢化、 高齢者の 増加、地域 での見守り ⑥ 福祉 友の会など 見守り ⑦ 福祉 認知症
7 健康づくり	◎ ○ △ T	12	○	7. 行事 サークル を通じて ◎の理由 ⑧ 行事 サークル を通じて
8 地域の交流・ 活性化 (住民同士の親睦・地域活性化)	◎ ○ △ T	14	○	8. イベントを 活発に ◎の理由 ⑨ イベントを 活発に 地域活性化 を促進する 必要
9 環境 (美化・緑化・保全・生活マナー)	◎ ○ △ 下	10	○	
10 地域環境	◎ ○ △ T	8	△	
11 地域活動の 担い手・参加者	◎ ○ △ T	14	○	11. メンバーを増 やしたい ◎の理由 ⑩ 担い手不足 参加者が 少ない 地域活動 の活性化
12 その他 (生活マナー、外国人との共生、地 域イベントや活動の情報発信、地 域の伝統文化の継承・保存)	◎ ○ △ IF	4	△	

白井第三小学校区の地域課題の整理・集約シート(全体版)

高橋川秋
79⑤5
83①5
76③10
55④5
47⑥5
75④5
42⑪
65⑥5
44⑨
44⑨
68⑤10
18②

地域課題	1班		2班		3班		4班		全体		理由
	点数	重要度	点数	重要度	点数	重要度	点数	重要度	合計点	重要度	
1 防犯	18	◎	18	◎	20	◎	18	◎	74	◎	犯罪が増加、高齢者への被害者への啓蒙活動、防犯灯暗、少ない、目撃者が少ない、不審者への監視
2 防災	20	◎	20	◎	18	◎	20	◎	78	◎	災害への避難訓練が少ない、地域の実情の差、任意の防災、防災の人員確保、備えが不十分
3 交通安全	16	◎	16	◎	18	◎	16	◎	66	◎	歩道(信号なし)の設置、自転車乗りの、自転車事故、道が狭い、自転車での通行に注意を促す
4 子育て支援	10	○	12	○	12	○	16	◎	50	○	
5 青少年の健全育成	10	○	10	△	14	○	8	△	42	△	
6 福祉 (高齢者、障がい者への支援)	20	◎	14	○	16	◎	20	◎	70	◎	高齢化、障がい者に対する理解が足りない、高齢者への孤立、介護への対応が不十分
7 健康づくり	8	△	12	○	10	△	12	○	42	△	
8 地域の交流・活性化 (住民同士の親睦・地域活性化)	14	○	16	◎	16	◎	14	○	60	◎	
9 環境 (美化・緑化・保全・生活マナー)	10	○	14	○	10	△	10	△	44	○	
10 地域環境	12	○	12	○	12	○	8	△	44	○	
11 地域活動の 担い手・参加者	16	◎	16	◎	12	○	14	○	58	○	団体の活動に力を入れたい、若い世代への参加を促す、地域活動の活性化、ボランティアの募集、地域活動の推進
12 その他 (生活マナー、外国人との共生、地域イベントの開催、地域の伝統文化の継承・保存)	6	△	4	△	4	△	4	△	18	△	

白井第三小学校区の地域課題の整理・集約(全体版) ↓

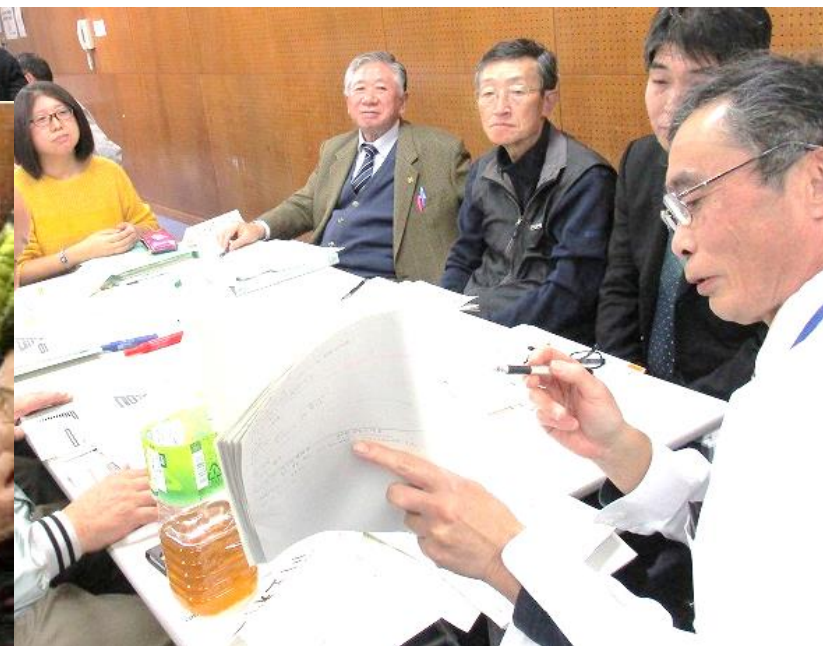
←	順位	地域課題 ←		全体 ←	
				合計点 ←	重要度 ←
非常に高い ←	1 ←	2 ←	防災 ←	83 ←	◎ ←
	2 ←	1 ←	防犯 ←	79 ←	◎ ←
	3 ←	3 ←	交通安全 ←	76 ←	◎ ←
	4 ←	6 ←	福祉 ← (高齢者、障がい者への支援) ←	75 ←	◎ ←
	5 ←	11 ←	地域活動の担い手・参加者 ←	68 ←	◎ ←
高い ←	6 ←	8 ←	地域の交流・活性化 ← (住民同士の親睦・地域活性化) ←	65 ←	○ ←
	7 ←	4 ←	子育て支援 ←	55 ←	○ ←
	8 ←	5 ←	青少年の健全育成 ←	47 ←	○ ←
	9 ←	9 ←	環境 ← (美化・緑化・保全・生活マナー) ←	44 ←	○ ←
	9 ←	10 ←	地域環境 ←	44 ←	○ ←
普通 ←	11 ←	7 ←	健康づくり ←	42 ←	△ ←
	12 ←	12 ←	その他 ← (外国人との共生、地域イベントや活動の情報発信、地域の 伝統文化の継承・保存) ←	18 ←	△ ←

2. 設立準備会の活動

第5回設立準備会 1月11日(土)

[主な内容]

1. 小学校区が目指すまちづくりの将来像(キャッチフレーズ)
2. 小学校区まちづくり協議会への市の財政支援(案)



白井第三小学校区のまちづくりの将来像 (キャッチフレーズ) ②

環境を作り育てる町
境

すみやす
す

まちづくりの将来像 (キャッチフレーズ) に込めた思いや理由

環境
福祉環境
教育環境

豊か
暮らしやす
活力あり
お

白井第三小学校区のまちづくりの将来像 (キャッチフレーズ) ②

たくましいまち

活力

まちづくりの将来像 (キャッチフレーズ) に込めた思いや理由

たのしく安心して
くらせる
まち
あわせ
いっぱいで

白井第三小学校区のまちづくりの将来像 (キャッチフレーズ) ③

世代がつながり、元あう

あなたが主役の

まちづくりの将来像 (キャッチフレーズ) に込めた思いや理由

世代をこえてみんなを支えあえる
地域作り
一人一人が主役

元あう
世代

白井第三小学校区のまちづくりの将来像 (キャッチフレーズ) ②

サステナブルなまち

まちづくりの将来像 (キャッチフレーズ) に込めた思いや理由

子どもから高齢者まで
いつも安心して暮らせる
まちづくりを目指す

白井第三小学校区のまちづくりの将来像 (キャッチフレーズ) ②

子供から高齢者まで

安心 安全 思いやり ~~あ~~ まち

まちづくりの将来像 (キャッチフレーズ) に込めた思いや理由

団体の協力により多くの市民が活動に参加し
地域と盛りあがる

白井第三小学校区のまちづくりの将来像 (キャッチフレーズ) ③

「こどもと大人が元あう、支えあう」

快適に暮らせるまち
人に優しいまち

まちづくりの将来像 (キャッチフレーズ) に込めた思いや理由

子どもは大人の役割を見て育つ
高齢者は子どもと元あう元気をもち
元気の手伝い

1班



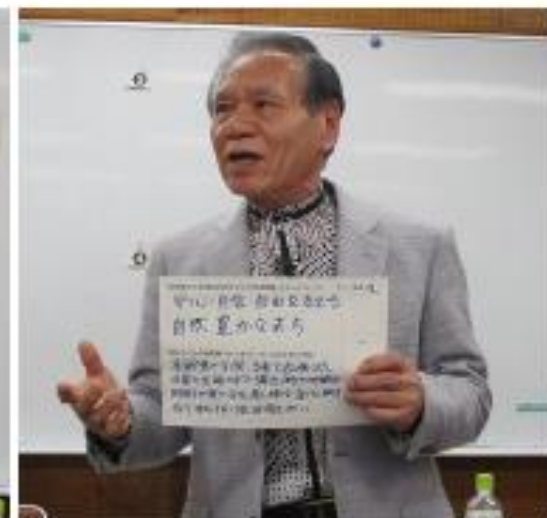
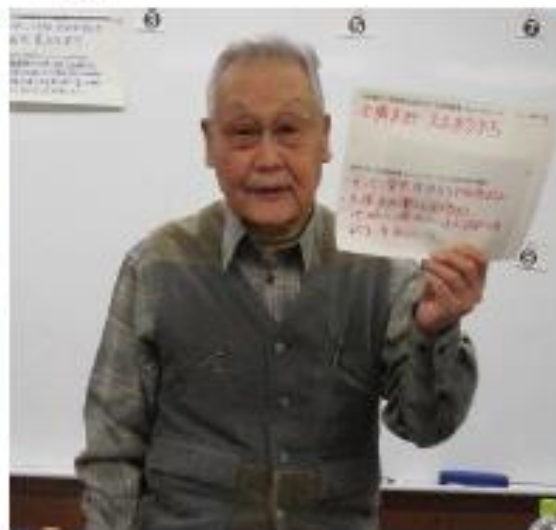
2班



3班



4班



白井第三小学校区のまちづくりの将来像 (キャッチフレーズ)

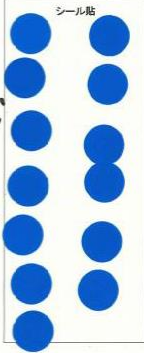
グループ番号

安心・安全で
支え合えるまち

13

まちづくりの将来像 (キャッチフレーズ) に込めた思いや理由

- ・世代間で絆が合えるまちにしたい。
- ・住民がみずから参加し、安心で安全な生活を送れるまちにしたい。



白井第三小学校区のまちづくりの将来像 (キャッチフレーズ)

グループ番号

子どもと大人が
ふれあうまち

10

まちづくりの将来像 (キャッチフレーズ) に込めた思いや理由

- ・世代をこえてみんなを支えあえる地域づくり
- ・つながり、生きがい



白井第三小学校区のまちづくりの将来像 (キャッチフレーズ)

グループ番号

住みたいまちから
住み続けたいまち

9

まちづくりの将来像 (キャッチフレーズ) に込めた思いや理由

住み続けたい気持ち
を皆で共有したい
願いを込めた



白井第三小学校区のまちづくりの将来像 (キャッチフレーズ)

グループ番号

住みどころのよいまち

8

まちづくりの将来像 (キャッチフレーズ) に込めた思いや理由

生活がしやすく、近所付き合いあり
安心して暮らせる地域






■最終結果

候補	まちづくりの将来像(キャッチフレーズ)	挙手人数	
1	子どもと大人がふれあうまち	11人	出席者の半数以上の賛同があり決定
2	安心・安全で支え合えるまち	7人	
3	住みたいまちから住み続けたいまち	3人	



白井第三小学校区まちづくりの将来像

(キャッチフレーズ)



子どもと大人が
ふれあうまち



参考

大山口小学校区まちづくりの将来像

(キャッチフレーズ)

世代をこえて支え合う
笑顔あふれるまち

2. 設立準備会の活動

第6回設立準備会・第2回みんなでまちづくりトーク 2月8日(土)

[主な内容]

対象: 小学校区在住者

報告 ①これまでの検討内容

②小学校区まちづくりアンケートの集計結果

ワークショップ

「地域の課題解決・魅力づくりに取り組むアイデア」



これから住みよい小学校区をつくっていくために、地域(私たち)が主体となり地域の課題解決や魅力づくりに取り組むアイデアをみんなで出し合ひましょう! お気軽にご参加ください。

日時 2月8日(土) 午後2時~4時30分 (受付:午後1時30分~)

内容

- ①白井第三小学校区まちづくり アンケートの集計結果の報告
- ②ワークショップ 「白井第三小学校区の地域の課題解決・魅力づくりに取り組むアイデア」

※第6回白井第三小学校区まちづくり協議会設立準備会を兼ねて実施します。

申込み・問い合わせ
白井市役所市民環境経済部市民活動支援課市民活動支援係へ
電話 401-4078 (直通) E-mail: shiminikatsudou@city.shirai.chiba.jp



白井第三小学校区まちづくり協議会 公式ツイッター

ワークショップのねらい

①地域課題
を解決する

②魅力をつくる

自助

共助

公助

私たちが地域が主体となり、
どんなことに取り組んでいけばいいか？

地域主体で取り組むアイデア

地域^(団体)課題
(P4~6)

地域の魅力
(P4~6)

アンケート結果
(P8~18)

9つの地域課題や魅力をもとに、課題解決・魅力づくりのための取り組みアイデアを出しあいましょう！

防災

防犯

交通安全

地域の交流・活性化

子育て・青少年の育成

福祉・健康づくり

環境(美化・緑化・保全・生活マナー)

地域環境

地域活動の参加者・担い手

6班 メンバー 龍野 村田 本間 下堂 高橋 防犯

災害時の避難
誘導体制
(自治会)
第1回(10月)

子ども防災
の防犯
マップ作成

小学校での
防災教育
を推進

防災リレー
の育成
(子供達)

防災教室
を開く

防犯パトロール
設置

各防犯パト
ロールの
機材設置

みんなで
防犯パトロール

200名を
防犯パト
ロール(10月)

みんなで
防犯パト
ロール
参加

防犯パト
ロール
を推進

大の防犯
パト
ロール

6班 子育て・青少年の育成

福祉・健康づくり

子育て支援
の推進

子育て支援
の推進

小学生の
地域内
の子育て

おんこ
プロジェクト

交通安全

地域の交流・活性化

環境
(美化・保全・緑化)
生活

地域環境

地域活動の参加者
担い手

交通安全
の推進

交通安全
の推進

交通安全
の推進

防犯パト
ロール
参加

小学校の
地域交流

自治会
の交流

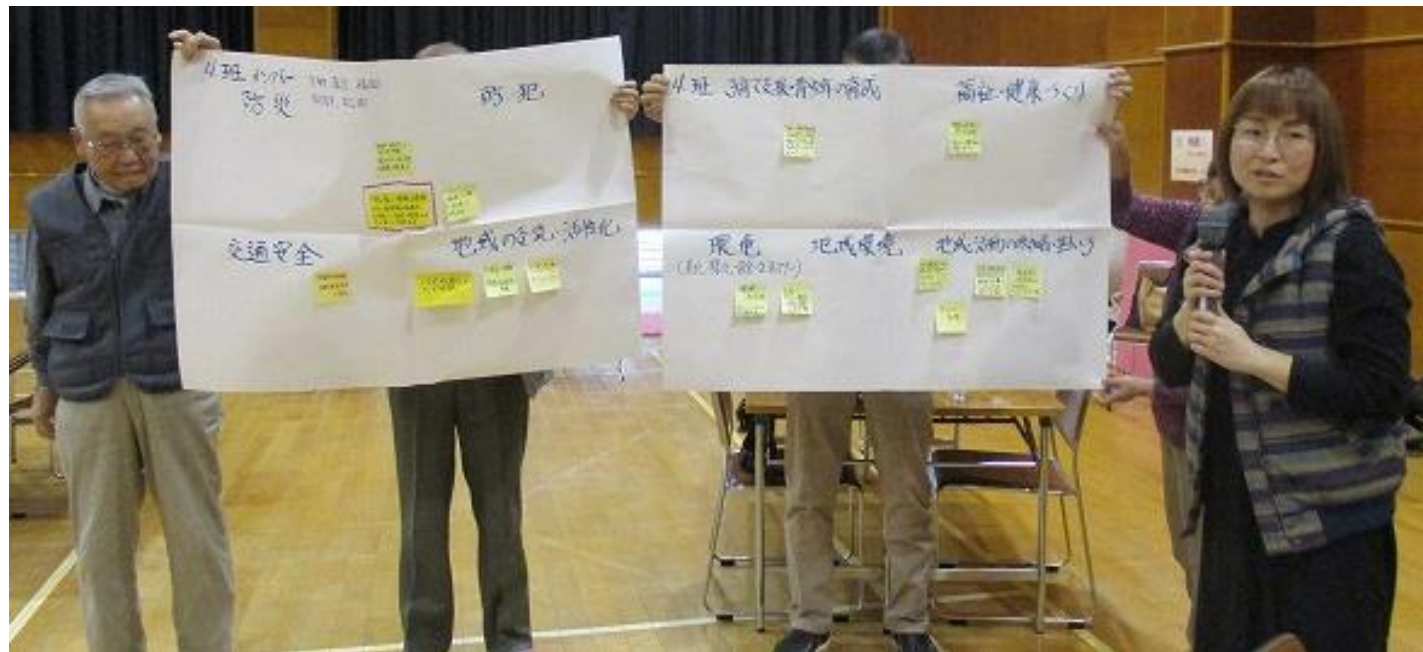
環境
の推進

環境
の推進

プロジェクト
推進

ボランティア
登録制度







提案された取り組みアイデアの分野毎のまとめ(45項目)

1. 防災 6項目 ↓

班	取り組みアイデア ↓	取り組み項目
1 ↓	・防災リーダーが必要 ↓	防災リーダー育成研修の開催 ↓
1 ↓	・自治会から防災担当者を推薦する(任期は複数年、年齢不問) ↓	
5 ↓	・防災リーダーを増やす ↓	
5 ↓	・小学校区の防災リーダーの発掘と育成をする ★ ↓	
1 ↓	・防災訓練(HUG)の実施 ↓	防災訓練の開催 ↓
1 ↓	・富士センターにて避難所運営ゲームを実施(HUG)★ ↓	
5 ↓	・避難所開設講習会を開催 ↓	
5 ↓	・炊き出しイベントをする ↓	子ども向け防災教室の開催 ↓
6 ↓	・防災リーダーの育成(子供達) ↓	
6 ↓	・小学校で防災教室を開催する ↓	大人向け防災勉強会・教室の開催 ↓
2 ↓	・ローリングストック(3日分)の勉強会を開きたい ↓	
2 ↓	・自助の大切さを伝える・学ぶ ↓	
6 ↓	・防災教室を開催 ↓	地域防災マップの作成 ↓
2 ↓	・地域の防災マップ作り(様々な資源も含む)★ ↓	
3 ↓	・わかりやすいハザードマップを作る ↓	防災組織の充実 ↓
6 ↓	・第三小学校区の防犯、防災マップを作成する ↓	
3 ↓	・防災連合会を進化させ組織化を図る ↓	

2. 防犯 5項目 ↓

班	取り組みアイデア ↓	取り組み項目
1 ↓	・防犯パトロールを強化し、昼間のパトロールを実施(各自治会よりリーダー決め) ↓	防犯パトロールの強化 ↓
2 ↓	・防犯パトロールを強化する ↓	
2 ↓	・防犯灯のない所で見守りパトロールの実施(特に冬) ↓	
3 ↓	・各団体連携による青パトの活用 ↓	
4 ↓	・子ども達と一緒に「火の用心」を行う ↓	
6 ↓	・犬の散歩でながらパトロール ↓	防犯人材の充実 ↓
6 ↓	・みんなで防犯パトロール(散歩しながら気軽に)★ ↓	
5 ↓	・見回り隊を作る ↓	
5 ↓	・防犯リーダーを増やす ↓	防犯情報の共有・発信 ↓
6 ↓	・防犯指導員を増員する ↓	
6 ↓	・防犯(交通)ボランティアを増やす ↓	
3 ↓	・防犯指導員の連携による情報共有の仕組み作り ↓	子ども110番の拡充 ↓
3 ↓	・防犯の情報発信システムを作る ↓	
3 ↓	・「110番の家」の表札を出す ↓	地域防犯マップの作成 ↓
6 ↓	・第三小学校区の防犯、防災マップを作成 ↓	

3. 交通安全 6項目

班	取り組みアイデア	取り組み項目
1	・現時点の危険場所を具体的に周知する	交通危険場所の集約・発信
4	・交通安全マナー教室を開催する(様々な世代対象)	交通安全教室の開催
1	・中学生が講師になる交通安全講座の開催	中学生による子ども交通安全講座の開催
1	・小学生に中学生による交通安全講座を開催し、中学生自身の交通マナーを改善する。中学生の企画力、プレゼン力を学ぶ機会にする。(通学合宿で実施)★	
3	・自転車通学の見守りの班長制度を作る	ボランティアの体制充実による見守り強化
6	・交通ボランティアを当番制でやる	
6	・交通安全ボランティアを増やす	交通安全リーダーの養成
5	・交通安全リーダーを増やす	
6	・交通安全リーダー養成講座を開催する	
4	自転車免許証の発行	自転車免許証の発行

4. 地域の交流・活性化 8項目

班	取り組みアイデア	取り組み項目
2	・富士地域内の空き家を利用したサロンの開催	空き家の有効活用
2	・空き家の有効活用	
2	・地域交流の場所がなく気軽に使える場所があるとよい	
4	・空き家を利用してカフェを開く	世代間交流の推進
2	・富士センターで世代間交流	
2	・高齢者の方と子供たちの交流の場を作りたい	
2	・南園広場での世代間交流事業(運動会、体操など)★	
2	・第三小学校で地域交流のイベントをしたい	
2	・お茶のみのできる場(サロン)をつくる	小学校区運動会の開催
2	・南園広場で地域全体の運動会を実施する	
5	・運動会をやる	
5	・地域で運動会を開催する ★	ラジオ体操の推進
4	・小学校区で一堂に集まるラジオ体操★	
6	・小学校で“白井おんど” 地域交流	白井音頭による地域交流の推進
6	・自治会対抗でゲーム大会★	自治会対抗ゲーム大会の開催
5	・挨拶を知らない人にもするように	挨拶の啓発活動の実施
5	・挨拶を積極的に	
4	・お見合い作戦(コミセンで行っているような)	お見合いイベントの開催

5. 子育て支援・青少年の育成 6項目 ↓

班 ↓	取り組みアイデア ↓	取り組み項目
6 ↓	・行事の企画段階から子どもが参加する ↓	子どもの学び・参加の機会づくり ↓
2 ↓	・小さな子供の時から防災を学ぶ機会をつくる ↓	
3 ↓	・富士グラウンドでいつでも子どもが遊べるイベントを増やす ↓	子どもが遊べるイベントの充実 ↓
3 ↓	・「花火であそぼう会」への参加 ↓	
3 ↓	・誰でも参加できる運動クラブを作る ↓	子ども運動クラブの発足 ↓
3 ↓	・小から高校生の親が集めれる場所を作る ↓	子育て世代の参加・交流の場づくり ↓
5 ↓	・富士センターで実施のミルクやいちごクラブを周知し参加してもらう ↓	
5 ↓	・子育て世代が参加できる企画 ↓	
4 ↓	・宿題ができる居場所づくり(教える側と教わる側が集まる) ↓	子ども学習支援の居場所づくり ↓
6 ↓	・小学生が地域でお仕事体験 ↓	子ども仕事体験の開催 ↓

6. 福祉・健康づくり 4項目 ↓

班 ↓	取り組みアイデア ↓	取り組み項目
2 ↓	・高齢者の情報を確保(世帯情報、生活状況等地域で把握) ↓	高齢者の生活状況の把握 ↓
5 ↓	・小さなイベントを通し住んでいる方を把握する ↓	
1 ↓	・福祉、障害者の見守りサービス ↓	日常生活の見守り・支援体制づくり ↓
1 ↓	・自由に動けない高齢者を見守る仕組みを作る ↓	
1 ↓	・高齢者へのタクシー支援(要支援者を登録し、自宅から駅、スーパーなどに行く) ↓	
3 ↓	・買い物等頼めるサポーター制度を作る ↓	
3 ↓	・高齢者同士で助け合える仕組みを作る ↓	体操による健康づくりの推進 ↓
2 ↓	・健康づくりで、高齢者を含めなし坊体操を踊りたい ↓	
2 ↓	・南園広場での健康活動(ラジオ体操等) ↓	
5 ↓	・富士センターでの楽トレの参加を進めていく ↓	
6 ↓	・みんなでラジオ体操 ↓	高齢者のサロンの充実 ↓
2 ↓	・年寄りの集まりの場がほしい ↓	

7. 環境 4項目 ↓

班 ↓	取り組みアイデア ↓	取り組み項目
2 ↓	・ゴミステーションの美化活動 ↓	ゴミ捨てのマナー啓発活動の実施 ↓
3 ↓	・環境美化で生活マナーを向上させる仕組みを作る ↓	
4 ↓	・富士センターで年2回美化運動後に交流機会をもつ ↓	ゴミゼロ運動の充実 ↓
5 ↓	・月一回のゴミ拾いを団体またはメンバーでおこなう ↓	
5 ↓	・ゴミ0運動を増やす ↓	草刈り等による環境づくり ↓
2 ↓	・子供たちの安全のために木の繋みなどを伐採する ↓	
4 ↓	・空き家の植木を剪定(指導)できるような講座 ↓	
1 ↓	・手つかずの空き家を管理できるシステムをつくる(草刈り機) ↓	
5 ↓	・環境委員会を組織する(ゴミ処理) ↓	環境組織の創設による活動推進 ↓
5 ↓	・環境美化委員を組織し、リユース・リサイクルを促進★ ↓	
5 ↓	・リサイクル情報の共有 ↓	
6 ↓	・環境ボランティア組織をつくる(ポイ捨て防止) ↓	

8. 地域環境 1項目 ↓

班 ↓	取り組みアイデア ↓	取り組み項目
1 ↓	・空き家が増えている、問題解決について ↓	空き家の現状把握と活用の検討 ↓
1 ↓	・空き家の調査をする(どこにあるか) ↓	
1 ↓	・空き家の問題の解決。活用を考える ↓	

9. 地域活動の参加者・担い手 5項目 ↓

班 ↓	取り組みアイデア ↓	取り組み項目
1 ↓	・自分の好きな分野で自由に講師になり、講座ができる仕組みづくり ↓	地域人材の登録・活用制度の創設 ↓
1 ↓	・イベント支援の実施。各自担当者を決めて活動実施 ↓	
1 ↓	・地域福祉活動。チイボラ、運営の在り方、勉強グループをつくる ↓	
3 ↓	・役員でなくても気軽に参加できる係を作る ↓ (空き時間でイベント等の手伝いができる仕組み) ↓	
6 ↓	・プロボノで募集してみる★ ↓	
6 ↓	・ボランティア登録制度をつくる ↓	
1 ↓	・イベント情報を集約し共有発信するしくみをつくる★ ↓	イベント情報の集約発信 ↓
3 ↓	・青年部を作る ★ ↓	青年部の創設 ↓
4 ↓	・地区で応援できるよう野球やサッカークラブに協力した人に〇〇賞を出す ↓	地域活動へのインセンティブの導入 ↓
4 ↓	・イベント等に参加するともらえるポイント制度 ★ ↓	
5 ↓	・職を与える代わりに、1回何円か支給できたらいい ↓	若い世代を呼び込む方策の検討・実施 ↓
2 ↓	・みこし等イベントを開催して若い人たちを参加させたい ↓	
3 ↓	・人材発掘のためのイベント開催 ↓	
3 ↓	・仲間入りしやすい地域活動の開催 ↓	
4 ↓	・PTA等の若い人たちが参加できるイベント(もちつき等) ↓	
5 ↓	・広域子ども会を作り人材を発見 ↓	若い世代(30~50歳)の方の参加を検討 ↓
5 ↓	・若い世代の参加を促す環境づくり ↓	
5 ↓	・若い世代(30~50歳)の方の参加を検討 ↓	



情報発信

① みんなdeまちづくり

自治会配布を実施

[設置場所]・・・富士センター

② ツイッター・インスタグラム

③ 市のHP...



～ 第三小学校区にお住いの皆さんへ～
私たちのまちで新たな「まちづくり」を始めます！

新たなまちづくりって？

私たちの住んでいる地域では、現在、自治会をはじめとする多くの団体等が地域活性化のために日々活動しています。しかし、最近では地域を取り巻く生活環境は大きく変化してきており、例えば大災害に備える防災、安心・安全を守る防犯、子育てや福祉などへの取り組みをより一層効果的なものとするためには、市役所だけでなく各地域団体等、そしてわれわれ市民が相互に協力・連携し、これまでにないまちづくりを進めていく必要があります。

まずは、やってみよう！！

そこで、第三小学校区では地域の課題やあり方をみんなで考え、活動していく場として「まちづくり協議会」の設立を目指しており、その準備段階として、「白井第三小学校区まちづくり協議会設立準備会」（以下、「準備会」と言います。）を9月22日（日）に発足させました。今後、市役所によるバックアップ(*)を受けながら、どのようなまちづくりを目指していくのが定期的に議論を深めつつ、まずは出来るところから始めて行きたいと考えています。



- 準備会メンバー ○
- [会長] 高森利義(白井第三小学校区地区社会福祉協議会会長)
- [副会長] 岡部義典(自治連合会白井第三小学校区支部支部長)
- 高沢賢司(富士センター運営協議会理事長)
- [事務局長] 岡部義一(西部地区民生委員児童委員連絡協議会会長)
- [書記] 大野彰(白井第三小学校区防災連合)
- 奥野一夫(西部地区民生委員児童委員連絡協議会)
- [広報] 藤野紀子・松田裕介・高橋弘樹(公募委員)
- [委員] 藤田均(自治連合会白井第三小学校区支部)・井川秀枝(白井第三小学校区地区社会福祉協議会副会長)・佐山薫(青少年相談員連絡協議会会計)・川越美加子(白井第三小学校PTA会長)・本間賢一(白井第三小学校校長)・藤原幸治(富士消防団団長)・舟野雅男(交通推進員)・橋本力(防犯推進員)・小田桐繁徳(南郷高齢者クラブ副会長)・福岡正徳(白井ふじ保育園園長)・鈴木順子(白井富士商店会会長)

(*)市役所から「小学校区単位のまちづくり」のモデル小学校区に第三小学校区と大山口小学校区が指定され、市職員「小学校区まちづくり支援チーム」や市民活動支援課からの支援のもと、市と協働して取り組んでいきます。

ツイッター・インスタグラム 始めました

準備会からのお知らせや地域の情報などを発信していきます！ぜひ『フォロー&いいね！&リツイート』お願いします★



みんなdeまちづくり VOL.02

発行/2019年12月1日 発行者/白井第三小学校区まちづくり協議会設立準備会

第1回「みんなdeまちづくりトーク」を開催

日時：11月30日(土)午後2時～4時30分 会場：富士センター大集会室

1 報告 まちづくりアンケートの集計結果

第三小学校区800名を対象に実施したアンケート調査の集計結果について、事務局（市民活動支援課）から報告がありました。（アンケート結果については、次頁以降をご覧ください。）



アンケートの集計結果の報告

2 ワークショップ「白井第三小学校区の魅力と地域課題」

参加者が6グループに分かれ、第三小学校区の「魅力」と「地域課題」について活発に意見を出し合い、全体発表を行いました。

*ワークショップとは、参加者個々が考えお互い協力し合い、与えられたテーマを元に展開するスタイルの会議や共同作業のことです。



1 グループごとに魅力・課題を整理



2 各グループにおける整理結果の発表



3 全員で魅力・課題を共有

魅力(良い・好き・自慢できる)

- ・スーパーや商店が多く買い物に便利
- ・災害が少ない
- ・富士センターがあり便利
- ・病院が近い
- ・お祭りなどのイベントが多い
- ・高齢者が元気
- ・スポーツが出来る広場がある
- ・児童の見守りボランティアがいてくれて安心 など

課題(気になる・不安・困っている)

- ・道路が狭く危険
- ・交通が不便（駅まで遠い）
- ・防犯灯が暗く危険
- ・世代間交流の機会が少ない
- ・空き家が増えている
- ・独居高齢者が増えている
- ・自治会等の担い手不足
- ・ゴミの捨て方のマナー など

今回のまちづくりトーク（2月8日(土)午後2時～予定）では、これらの魅力をさらに高めつつ、第三小学校区を取り巻く様々な課題を解決していく方法を参加者全員で具体的に話し合う予定です。1回目のまちづくりトークに参加された方もそうでない方も、ぜひ気軽にご参加ください！

ツイッター・インスタグラムで発信中！

準備会からのお知らせや地域の情報などを発信しています！ぜひ『フォロー＆いいね！&リツイート』お願いします★



みんなdeまちづくり VOL.03

発行/2020年1月1日 発行者/白井第三小学校区まちづくり協議会設立準備会

第2回「みんなdeまちづくりトーク」を開催します！

私たちが住む第三小学校区をよりよくしていくためには、どんな課題を解決していく必要があるでしょうか？例えば、防災力の強化や高齢者の見守り、子育て支援など、多くの課題があると思います。そこで、地域のさまざまな課題を解決するアイデアを出し合う「みんなdeまちづくりトーク」を、以下の日程で開催します。

第三小学校区にお住まいの方であればどなたでも参加できますので、ぜひお気軽にご参加ください！

日時：2月8日(土) 午後2時～4時30分
(受付：午後1時30分～)

会場：富士センター2階大集会室

内容：①第三小学校区まちづくりアンケート集計結果の報告
②ワークショップ
「白井第三小学校区の地域の課題解決・魅力づくりに取り組むアイデア」

*ワークショップとは、参加者個々が考えお互い協力し合い、与えられたテーマを元に展開するスタイルの会議や共同作業のことです。

第1回まちづくりトークの様子



トーク開催中は「キッズスペース」を設け、保育士が常駐します。小さなお子様連れの方も、安心してご参加ください！



グループで話し合います



ツイッター・インスタグラムで発信中！

準備会からのお知らせや地域の情報などを発信しています！ぜひ『フォロー＆いいね！&リツイート』お願いします★



みんなdeまちづくり VOL.04

発行/2020年3月1日 発行者/白井第三小学校区まちづくり協議会設立準備会

第2回「みんなでまちづくりトーク」を開催しました！

日時：2月8日(土)午後2時～4時30分 会場：富士センター大集会室

私たちが住む第三小学校区をよりよくしていくために、地域のさまざまな課題の解決方法話し合う「みんなでまちづくりトーク」を開催しました。

当日は、事務局（市民活動支援課）からこれまでの検討内容とまちづくりアンケート結果の報告があり、その後6グループに分かれワークショップとして「白井第三小学校区の地域の課題解決・魅力づくりに取り組むアイデア」をテーマに話し合いを行い、それぞれ発表し全体共有を図りました。

◆ 各グループ「一押し」の取り組みアイデア ◆

分野	取り組みアイデア
防災	<ul style="list-style-type: none">・富士センターにて防災シミュレーションゲームを実施する(HUG)・地域の防災マップを作る(様々な資源も含む)・第三小学校区の防災リーダーの発掘と育成をする
防犯	<ul style="list-style-type: none">・みんなで防犯パトロール(散歩しながら気軽に実施)
地域の交流、活性化	<ul style="list-style-type: none">・南園広場での世代間交流事業(運動会、体操など)・小学校区で一堂に集まるラジオ体操・(イベント等に参加するともらえる)ポイント制度・自治会対抗でゲーム大会
交通安全	<ul style="list-style-type: none">・小学生に対して中学生による交通安全講座を開催し、中学生自身の交通マナーを改善する。中学生の企画力、プレゼン力を学ぶ機会にする。(通学合宿で実施)
地域活動の参加者、担い手	<ul style="list-style-type: none">・イベント情報の集約・共有発信するしくみをつくる・青年部を作る・プロボノで募集してみる
環境	<ul style="list-style-type: none">・環境美化委員を組織し、リユース・リサイクルを促進
防災、防犯、地域の交流、環境美化	<ul style="list-style-type: none">・空き家の情報を提供し、空き家の活用(カフェ、放課後の居場所、お見合い、植木の剪定)

各グループ共、時間いっぱいまで意見を出し合い様々なアイデアを出すことが出来ました。トークの様子は裏面でもご紹介いたします。ぜひご覧ください。

ツイッター・インスタグラムで発信中！

準備会からのお知らせや地域の情報などを発信しています！
ぜひ『フォロー&いいね！&リツイート』お願いします★





民主性

みんなで対話し決める

・合意形成による納得と信頼



開放性

みんなが参加できる

・偏らないバランス、望む人が参加

1.相互理解

2.対等な立場

3.目的・情報の共有



準備会の
運営ポイント



透明性

みんなに見える・知らせる

・議事録 ・地域への広報



計画性

みんなで積み上げ、計画する

・まちづくり計画

まちづくり協議会に向けた重点課題



**団体間の
協力・連携**



**活動の
担い手の充実**

事例紹介 臼井ふるさとづくり協議会(佐倉市)



構成団体と組織体制

自治会・町内会、小・中学校PTA、地区社会福祉協議会、
民生・児童委員協議会、青少年育成住民会議、高齢者
クラブ連合会、公募市民、推薦委員

防犯交通部会

防災部会

広報部会

事業部会

<防犯交通部会の活動>

- ①防犯・交通規範のぼり旗キャッチフレーズ公募と作成
- ②防犯情報交換会
- ③子ども防犯教室
- ④子どもと大人の自転車教室の開催
- ⑤子ども見守りパトロール隊と学校との意見交換

<防災部会の活動>

- ①広域防災訓練



竹、毛布・ジャンパーを使った担架。強度もバッチリ！



ブルーシートを使ってテント張り



ハイゼックスの説明



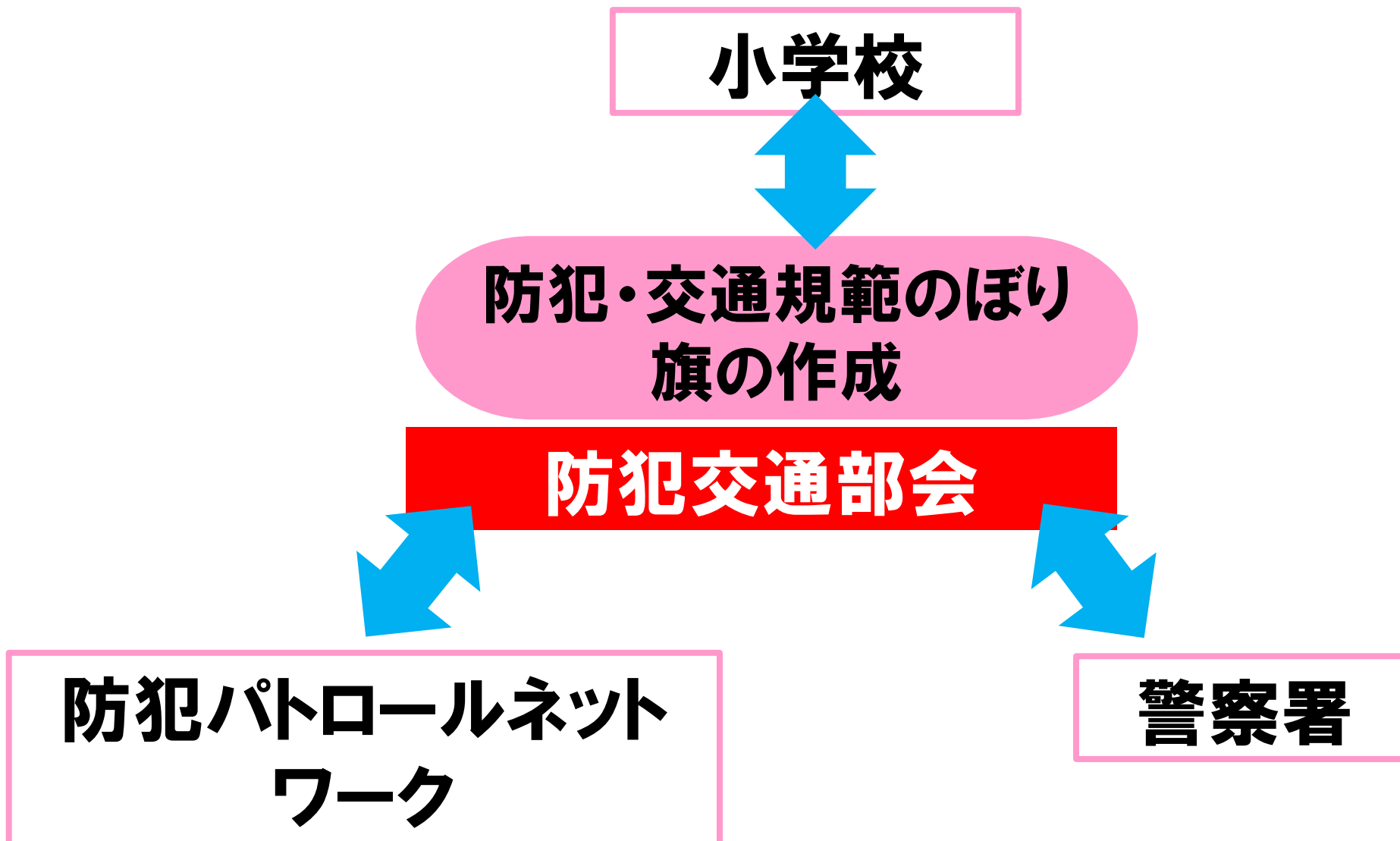
説明を真剣に聞く参加者



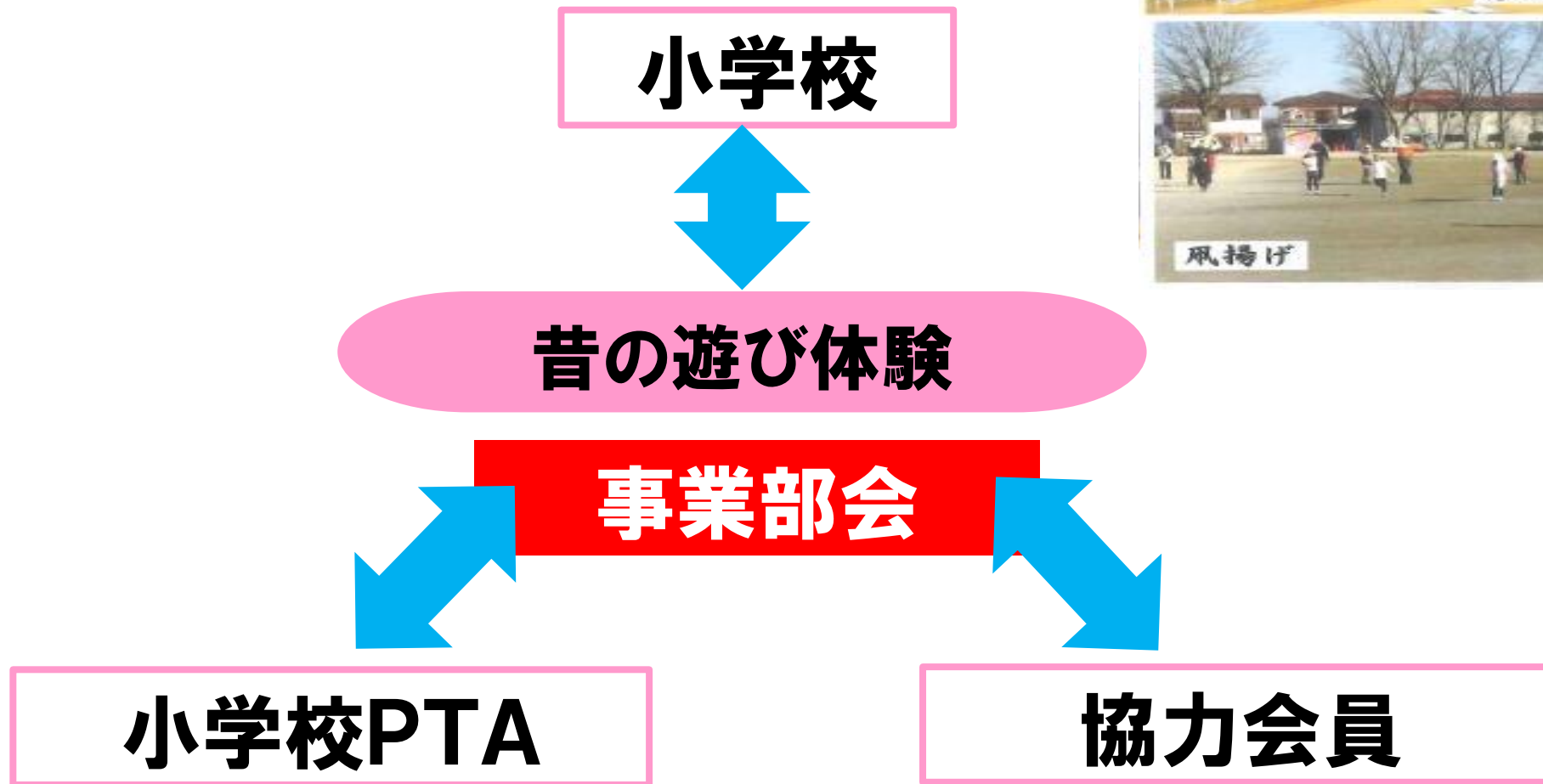
起こりうる災害について&避難所運営の説明



<防犯交通部会の活動>



<事業部会の活動>



事例紹介 第36地区地域運営委員会(千葉市美浜区)



<いざという時の防災対策>

- 白米100キロ(1,200食分)の備蓄
- ボイラーを購入し、改良
- 常設の炊き出し委員会(20人)を編成。ボイラー班、給食班、庶務班の3班を設置。1時間半で500食を炊き出し
- ストーブ、扇風機の寄贈を募り、防災倉庫に収納



<高齢者の生活を支える活動>

①高齢者への生活支援

- 全住民にアンケート実施し住民同士が助け合うしくみ「安心サポートの会」を立ち上げ

「遠い親戚より
近くの他人」



お困りのときは
ご相談ください

☎ 090-8300-3399

受付時間 月～金曜日 午前9時～午後4時

土曜・日曜・祝日 と 時間外 は留守番電話になります

※「36連協」は幸町一丁目と
新港アクアウイング地域に
ある18の「町内自治会」で
構成する「連絡協議会」です。

こんなお手伝いをしています。



日常のゴミ出し



買い物



簡単な掃除



力仕事



日曜大工



電気製品の
簡単な修理



電球等の交換

②ふれあいサロンを常設

- 住民の居場所として1年で1万人の利用



③金曜ふれあい市の開設

- スーパーの撤退によりマンション敷地内で毎週金曜日に市を開催。農産物のほか魚の干物や海産物、惣菜等も販売

先進地に学ぶ活動の8つのポイント

1. 人材を集める、活かす！

少人数(一人)の頑張りだけでは続かない

- ・やる気のある人とつながる
- ・時間にゆとりがある人を見つけだす
- ・知恵を持った人、現役世代(若い人)が活躍できる場をつくる
- ・地域の役員経験者(自治会長、〇〇会役員)のふさわしい人を呼び込む

2. コミュニケーションを十分にとる！

- ・団体内、地域の関係機関・組織、市役所との十分なやりとり、話し合い

3. 活動を立ち上げるためのチームをつくる！

- ・勉強会、検討会の開催
- ・人への呼びかけ、誘いかけ

先進地に学ぶ活動の8つのポイント

4. トライ＆エラーで動く！

- やってみる、立ち止まる、またやってみる
- お互いに辛抱強く話し合う
- 最初は必ず反対する人がいる(やっても意味がない、成果が見えない)

5. ニーズを把握し活動に反映させる！

- アンケート調査の実施、結果のフィードバック

6. 広報に力を入れ活動を知らせる！

7. 負担を軽く、活動が楽しくなる工夫をする！

- 無理をしない、専門は専門家に任せる

8. 人が集まる、地域に広がる活動を行う！

- 生活に役立つ活動
- 子どもをベースにした活動

コロナ禍のこれからの準備会

今後の課題

- ① 取り組み内容の絞り込み
- ② まちづくりの担い手の発掘・充実
- ③ 団体の活動の見直し
- ④ まちづくり協議会の組織・運営・拠点

新たな課題

- ① 感染予防対策・新しい生活様式の実践による開催
→ 会場確保（スペース）、話し合いのスタイル・方法
- ② コロナ禍でも実施可能な取り組みの検討